

消 防 年 報

令和2年(2020)版



広島市消防局

HIROSHIMA CITY FIRE SERVICES BUREAU

利 用 上 の 注 意

- 1 本書において「年」とあるのは暦年（1月～12月）を表し、「年度」とあるのは会計年度（4月～翌年3月）で、「○年△月末」とあるのは調査年月を表しており、令和元年中の統計は、平成31年1月1日から4月30日までを含んだものである。
- 2 統計図及び統計表の数値は、原則として小数点以下第二位を四捨五入しているため、総比率が100%とならない場合がある。
- 3 当消防局は、平成19年4月1日から、隣接する消防組合に加入していた安芸区及び佐伯区湯来地区の消防事務を直轄するとともに、安芸郡海田町・坂町・熊野町、山県郡安芸太田町及び廿日市市吉和地区の消防事務（消防団に関する事務並びに消防水利施設の設置、維持及び管理に関する事務を除く）を受託している。

目 次

概 要

広島市消防局の管内情勢.....	2
広島消防のあゆみ(概要).....	4
消防局の組織.....	9
消防団の組織.....	10
消防職員.....	11
消防予算.....	12
消防航空隊.....	13
救急救命士養成所.....	14
広島市総合防災センター.....	15
消防音楽隊.....	16
広報・広聴活動.....	17
応援協定・業務協定.....	19

災害の概況と推移

火災.....	22
救助.....	24
救急.....	25

統計資料

第1表 消防予算及び決算.....	28
第2表 消防費財源内訳.....	29
第3表 令和元年度消防費決算.....	29
第4表 市予算・決算と消防予算・決算の比較	29
第5表 消防庁舎等の現況.....	30
第6表 職員の年齢・勤続年数.....	31
第7表 消防吏員採用試験状況.....	32
第8表 火災予防条例等に基づく各種届出 事務処理状況.....	33
第9表 特殊対象物状況.....	34
第10表 特殊対象物査察状況及び危険物 製造所等査察状況.....	35

第11表 違反処理状況.....	35
第12表 危険物施設状況.....	35
第13表 高圧ガス施設状況.....	36
第14表 火薬類施設状況.....	37
第15表 高圧ガス・火薬類事務処理状況.....	38
第16表 高圧ガス・火薬施設査察状況.....	39
第17表 火災概況.....	40
第18表 各種講習会実施状況.....	42
第19表 救助活動状況.....	43
第20表 救助出動人員.....	43
第21表 消防水利の現況.....	44
第22表 内容別119番受信状況.....	45
第23表 通信指令業務処理状況.....	45
第24表 消防航空隊活動状況.....	46
第25表 救急出動状況.....	48
第26表 救急隊別出動件数・平均所要時間・ 特定行為件数.....	50
第27表 応急手当普及啓発実施状況.....	52
第28表 消防車両等の配置状況.....	54
第29表 消防団員数・装備・車庫等の状況.....	56
第30表 消防団員の年報酬・出務報酬.....	63
第31表 消防団員の年齢.....	63
第32表 消防団員の在職年数.....	63

概 要



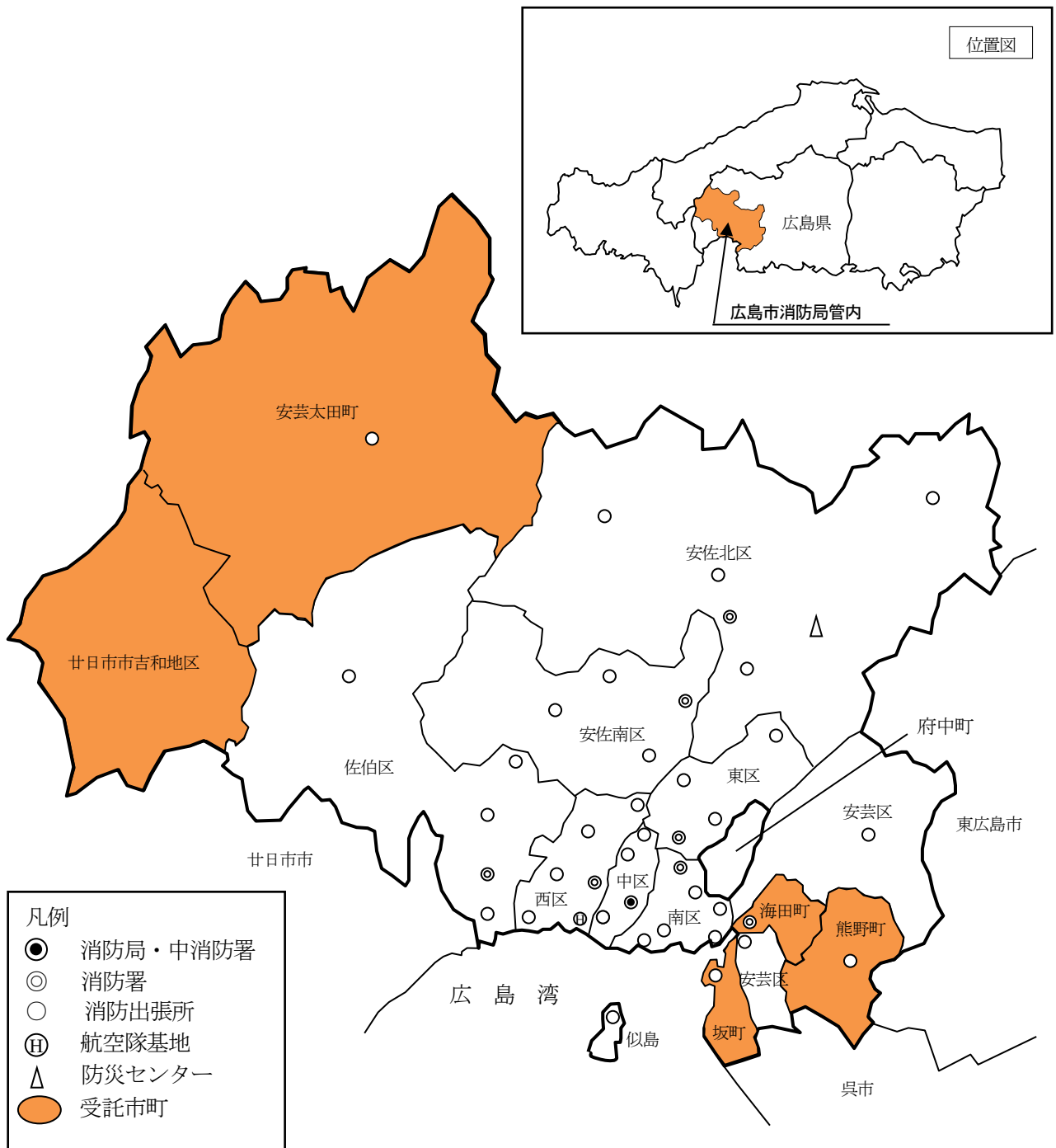
広島市消防局の管内情勢

広島市は、中国山地を背にし、前面を瀬戸内に接する広島県南西部に位置している。

標高 600m の山岳を中心とする山地部が、東、西、北の三方から平地を囲んでおり、平地部は太田川の河口デルタをはじめ、各河川に沿って形成されている低地、大地などからなり、デルタ市街地は、6本の河川が分脈して広島湾に注いでいる。また、昭和 46 年以降、周辺町村との合併によって市域面積が 906.69 km² に拡大した。

当消防局は、海田地区消防組合及び山県西部消防組合の解散に伴い、平成 19 年 4 月 1 日から安芸区及び佐伯区湯来地区の消防事務を直轄するとともに、安芸郡海田町・坂町・熊野町、山県郡安芸太田町及び廿日市市吉和地区の消防事務を受託し、北は山口県・島根県、南は呉市・東広島市に面し、現在、管内面積は約 1,457K m² となっている。

1 広島市消防局管内図



2 消防力の整備状況等

単位：k㎡、世帯、人、件

局署別	署所数	面積	世帯数	人口	消防 吏員	消防吏員 1人当たり			消防ポンプ車 1台当たり			火 災 件 数	救急出動 件 数
						面 積	世帯数	人 口	面 積	世帯数	人 口		
総 数	8 署 32 出張所	1,457.33	608,750	1,266,065	1,349	1.08	451	939	18.22	7,609	15,826	229	55,383
消 防 局	—	—	—	—	136	—	—	—	—	—	—	—	44
中消防署	1 署 3 出張所	15.32	78,821	136,234	133	0.12	593	1,024	2.55	13,137	22,706	34	8,416
東消防署	1 署 3 出張所	39.42	56,920	119,561	128	0.31	445	934	4.38	6,324	13,285	13	5,457
南消防署	1 署 6 出張所	26.46	71,642	142,326	174	0.15	412	818	2.21	5,970	11,861	21	8,198
西消防署	1 署 4 出張所	35.61	95,470	188,613	149	0.24	641	1,266	3.56	9,547	18,861	31	8,930
安 佐 南 消 防 署	1 署 3 出張所	117.03	107,145	244,581	140	0.84	765	1,747	13.00	11,905	27,176	35	7,729
安 佐 北 消 防 署	1 署 5 出張所	840.74	69,450	148,626	181	4.64	384	821	64.67	5,342	11,433	46	5,456
安 芸 消 防 署	1 署 4 出張所	157.32	65,963	145,514	149	1.06	443	977	15.73	6,596	14,551	25	5,337
佐 伯 消 防 署	1 署 4 出張所	225.43	63,339	140,610	159	1.42	398	884	20.49	5,758	12,783	24	5,816

備考

- 1 面積は、令和2年10月1日現在の「国土交通省国土地理院全国都道府県市町村別面積調」である。なお、小数点第三位の四捨五入の関係により、総面積と各消防署の面積の合計が合致しない場合がある。
- 2 人口、世帯数は、令和3年3月末現在の住民基本台帳登録人口（外国人含む。）である。
- 3 消防吏員は、令和2年4月1日現在の実員である。
- 4 火災件数及び救急件数は、令和2年中の件数である。
- 5 令和2年中の救急出動件数のうち、消防局分は消防航空隊（44件）の件数である。



広島消防のあゆみ（概要）

西暦	年号年月	記 事
1692	元禄 5年	「火事の定」を制定、4組の消防組が組織された。
1894	明治 27年	勅令「消防組規則」の公布により、従来の消防組を統合して広島市消防組と改称、4部に分けて配置された。
1924	大正 13年 4月	東・西各警察署長の指揮に属する東・西2班の常備消防部が設けられた。
1939	昭和 14年 1月	警防団令の公布により、消防組は警護団と統合して新しく消防団を組織することとなった。
1943	昭和 18年 1月	特設消防署設置規程の一部改正により、官設消防署として東・西の2消防署、定員447名をもって発足した。
1945	昭和 20年 8月	原子爆弾の攻撃を受け、消防の機能も壊滅状態となった。
1946	昭和 21年 3月	東・西2消防署を統合し、広島消防署として発足した。
1947	昭和 22年 5月	消防団令の公布施行により、従来の警防団を廃止し、広島市消防団(27個分団、1,111名)として発足した。
1948	昭和 23年 3月	消防組織法の施行により、広島市消防局(2課1消防署)を設置し、自治体消防として発足した。
1951	昭和 26年 4月	広島市消防署を東・西消防署として発足し、消防分隊(10か所)を5地区隊に改めた。
1957	昭和 32年 12月	西消防署(現在の中消防署)に救急隊を新設し、救急業務を開始した。
1960	昭和 35年 4月	広島市中消防署を新設し、局警防課所属救急隊を中消防署に配置替えし、宇品分隊港分遣所を廃止した。これにより1局1室3課(9係)、3署(各3係)となった。
1961	昭和 36年 7月	広島市消防局に音楽隊を設置した。
1967	昭和 42年 1月	中消防署白島出張所に特別消防隊「レンジャー隊」を新設した。
	” 4月	三篠町三丁目で発生した火災の消火作業中、アセチレンガスボンベが爆発。消防職員2名が殉職した。
1968	昭和 43年 4月	東消防署戸坂出張所を新設した。これにより1局1室3課(12係)、3署(各3係)9出張所となった。
1969	昭和 44年 4月	東消防署仁保出張所を新設した。これにより1局1室3課(12係)、3署(各3係)10出張所となった。
1970	昭和 45年 1月	祇園町の消防事務を受託したことにより祇園消防署(3係2部隊)を新設した。
	” 4月	局企画室を企画課に改め、機械課を新設し、警防課に救急防災係を新設し、署の副長を副署長とし、署に予防課と警防課を新設した。これにより1局5課(13係)、3署2課(5係)、1署(3係)となった。
1971	昭和 46年 4月	沼田町の合併に伴い、沼田町消防団を広島市消防団西支部に編入した。
	” 5月	安佐町の合併に伴い、安佐町消防団を広島市消防団西支部に編入した。
	” 8月	祇園消防署に沼田出張所と安佐出張所を新設した。これにより1局5課(14係)、4署(各2課5係)、12出張所となった。
1972	昭和 47年 1月	安芸町の消防事務を受託したことにより、東消防署安芸出張所を新設した。
	” 2月	西消防署己斐出張所を新設した。これにより1局5課(14係)、4署(各2課5係)、14出張所となった。
	” 4月	可部町の合併に伴い、可部消防署(3係2分隊1救急分隊)を新設した。これにより1局5課(14係)、5署(4署(各2課5係)、1署(3係))、14出張所となった。
		可部町の合併に伴い、可部町消防団を広島市消防団西支部に編入した。併せて、宇品支部を南支部に改称した。
	” 8月	消防事務を受託していた祇園町が広島市に合併した。 祇園町の合併に伴い、祇園町消防団を広島市消防団西支部に編入した。
1973	昭和 48年 3月	安古市町・佐東町・高陽町の合併に伴い、三町で設立していた安佐地区消防組合消防本部を佐東消防署に、祇園消防署を祇園分署に改めた。これにより1局5課(14係)、4署(各2課5係)、1署(4係)、1分署(3係)、14出張所となった。 瀬野川町の合併に伴い、従来海田地区消防組合に加入していた瀬野川町を広島市瀬野川町として、海田地区消防組合に引き続き加入した。

西暦	年号年月	記 事
1973	昭和 48 年 4 月	安古市町・佐東町・高陽町の合併に伴い、三町の各消防団を広島市消防団西支部に、瀬野川町の合併に伴い、瀬野川町消防団を広島市消防団東支部にそれぞれ編入した。
1973	昭和 48 年 4 月	局に総務部と警防部の2部を新設し、企画課と総務課の2課を総務部に、警防課、救急防災課、予防課及び機械課の4課を警防部に編入した。
	〃 10 月	白木町の合併に伴い、可部消防署白木出張所を新設した。これにより1局2部6課(16係)、4署(各2課5係)、1署(4係)及び1分署(3係)、16出張所となった。 広島市消防団本部を広島市消防団本部事務局に改め、安佐南支部、安佐北支部の2支部を新設した。これにより6支部となった。 白木町の合併に伴い、白木町消防団を広島市消防団安佐北支部に編入した。
1974	昭和 49 年 6 月	消防局、中消防署新庁舎が広島市大手町5丁目20番12号に完成した。(敷地面積2,127.43㎡、鉄骨鉄筋コンクリート造、地上7階、建築延面積4,520.01㎡)
	〃 11 月	消防事務を受託していた安芸町及び阿戸町(旧熊野跡村)の合併に伴い、安芸町は従来どおりの体制とし、阿戸町は広島市阿戸町として、合併前から加入していた海田地区消防組合に引き続き加入した。 安芸町及び阿戸町の合併に伴い、各町消防団を広島市消防団東支部に編入した。
1975	昭和 50 年 3 月	矢野町及び船越町の合併に伴い、広島市矢野町及び広島市船越町として、合併前から加入していた海田地区消防組合に引き続き加入した。 矢野町及び船越町の合併に伴い、各町消防団を広島市消防団東支部に編入した。
1976	昭和 51 年 4 月	高田郡向原町から救急業務を受託した。
1978	昭和 53 年 7 月	可部消防署を移転した。
	〃 8 月	中消防署基町出張所を新設し、中消防署より41m級はしご車の配置替えをした。
1979	昭和 54 年 9 月	可部消防署高陽出張所を高陽ニュータウンに移転した。
	〃 12 月	水上消防署(2課5係)を新設し、消防艇「ひろしま」、救助艇「はと」を配置した。これにより1局2部9課23係、3署(各2課6係)、3署(各2課5係)及び1分署、18出張所57分隊となった。
1980	昭和 55 年 4 月	広島市が全国10番目の政令指定都市となった。これに伴い、東消防署を南消防署に、佐東消防署を安佐南消防署に、可部消防署を安佐北消防署に改称し、祇園分署を出張所に、消防隊の分隊制を小隊に改めた。 消防団体制を強化するため、1区1消防団組織に改組し、7消防団制とした。
	〃 11 月	西部の防災拠点として井口出張所を新設した。
1981	昭和 56 年 10 月	南消防署東本浦出張所を新設した。これにより1局2部8課1室6署21出張所となった。
1982	昭和 57 年 10 月	尾長出張所を廃止し、東消防署(2課5係)を新設した。これにより1局2部8課1室7署20出張所(34消防隊、6救助隊、23救急隊)となった。
1983	昭和 58 年 4 月	防災知識の普及向上を図るとともに、災害時の応急活動拠点とするため、広島市総合防災センターを新設した。
1985	昭和 60 年 3 月	五日市町の合併に伴い、旧五日市町消防署を佐伯消防署と改称し、3月20日に開署した。これにより、組織は、1局2部7課1室8署21出張所(38消防隊、7救助隊、25救急隊)となった。 五日市町の合併に伴い、五日市町消防団を広島市佐伯消防団(5分団)に改め、8消防団80分団となった。
1986	昭和 61 年 4 月	国際消防救助隊(IRT)に、救助隊員40名を登録した。
	〃 5 月	第14回アジア消防長協会総会が、広島市厚生年金会館において、外国会員等80名(19か国1地域)、国内会員等1,016名が出席して開催された(5/29)。
	〃 10 月	佐伯消防署を移転建設し、旧佐伯消防署を海老園出張所に改めた。これにより、1局2部7課1室8署22出張所(38消防隊、7救助隊、25救急隊)となった。
1987	昭和 62 年 6 月	消防防災無線通信施設(全システム)を開局した。
	〃 10 月	県内の広域消防応援体制を確立するため、県内の全市町村(86市町村)及び全消防組合(12組合)による「広島県内広域消防相互応援協定」を締結した。 県内の高速道路における災害発生に対する消防応援体制を確立するため、高速道路インターチェンジが存在する市町(2市町)及び消防組合(5組合)による「広島県内高速

西暦	年号年月	記 事
1989	平成元年 4月	道路消防相互応援協定」を締結した。
1990	平成2年 3月	消防通信指令管制システムを開局した。
		広島県内の広域航空消防体制を確立するため、広島市と広島県内全市町村(85市町村)との間で「広島県内航空消防応援協定」を締結した。
	〃 7月	消防ヘリコプター及び消防航空隊基地の整備を完了した。
		フィリピンルソン島で発生した地震(M7.7)に際し、「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づく自治省消防庁長官からの派遣要請を受け、本市国際消防救助隊員(4名)を現地に派遣した。
1991	平成3年 4月	東消防署福田出張所を新設した。これにより1局2部7課1室8署23出張所となった。(39消防隊、7救助隊、25救急隊)
1992	平成4年 4月	施設課装備係、整備係を統合して機械装備係とし、警防部に救急救助課を新設した。また、南消防署仁保出張所を日宇那出張所に改称した。これにより、1局2部8課1室8署23出張所となった。
	〃 7月	救急救命士(2名)による高度救急業務を開始した。
1993	平成5年 9月	警防部に救急救命士養成所を新設した。これにより、1局2部8課1室1所8消防署23出張所となった。
1994	平成6年 4月	局に予防部を新設し、警防部予防課及び指導課を予防部に移管した。これにより、1局3部8課1室1所8消防署23出張所となった。
1995	平成7年 4月	防災対策室を部相当に格上した。これにより、1局3部1室8課1所8消防署23出張所となった。
1996	平成8年 3月	高田郡向原町の常備消防化(H8.4)に伴い、救急受託業務(S51.4～H8.3)を終了した。
	〃 4月	防災対策室を廃止し、局に防災部を新設し、同部に計画課及び防災課を新設した。これにより、1局4部10課1所8消防署23出張所となった。
		署警防課に指導係、救助係、救急係を新設し、4係とした。中、南、西、安佐南及び安佐北消防署の第2小隊を廃止し、小隊を警防隊と改称した。中、東、南、西、安佐南、安佐北及び佐伯消防署に指揮調査隊を新設した。
1997	平成9年 4月	総務課管理係を廃止し、企画係を新設、消防団係を消防団室とし総務課の課内室とした。また、職員課厚生係を廃止し、労務係を新設した。これにより、1局4部10課1所1室8消防署23出張所となった。
	〃 11月	似島出張所を移転した。
1998	平成10年 4月	総務部を廃止し、通信指令課を警防部から防災部に移管し、警防部を警防課と救急課の2課体制とした。また署庶務係を消防指導係に統合した。これにより1部1課17係を廃止し、1局3部10課1室8消防署23出張所となった。
1999	平成11年 4月	防災部計画課を同防災課に統合(計画係と防災係の2係制に移行)した。これにより、1局3部9課1室8消防署23出張所となった。
2000	平成12年 3月	西消防署を建て替えた。
	〃 4月	通信指令課を防災部から警防部へ移管し、防災部防災課を廃止し、担当課長制とした。通信指令課情報通信係を廃止し、防災部に情報係を新設した。また、警防課警防係、救助係を廃止し、警防企画係、指導訓練係を新設した。これにより、1局3部8課1室8消防署23出張所となった。
		救急救命士養成所を西消防署内に開設された救急教育センター内に移設した。
2001	平成13年 4月	水上消防署を出張所に改め、南消防署に統合した。これにより、1局3部8課1室7消防署24出張所となった。
	〃 8月	西消防署三篠出張所を建て替えた。
2002	平成14年 5月	新たに国からテロ対応資器材の貸与を受け、救助隊に配備した。
	〃 8月	安佐北区可部町大字綾ヶ谷において、大毛字川左岸の道路が崩壊。警戒巡視中の消防団員2名が大毛字川に転落し、殉職した。
2003	平成15年 4月	広島圏域メディカルコントロール協議会を設立し、医師の包括的指示下での「指示なし除細動」を開始した。
	〃 10月	新消防通信指令管制システムの仮運用を開始した。

西暦	年号年月	記 事
2004	平成 16 年 4 月	警防部通信指令課を同警防課に統合(警防企画係、指導訓練係、調査係、消防航空隊、指令第一係、指令第二係)した。これにより、1 局 3 部 7 課 1 室 7 消防署 24 出張所となった。また、中、南、西、安佐北消防署の救急第一係、救急第二係を廃止し、救急係を新設した。 新消防通信指令管制システムの本格運用を開始した。
	〃 9 月	「気管内挿管」が可能な救急救命士の運用を開始した。
2005	平成 17 年 2 月	西署庚午出張所を建て替えた。
	〃 4 月	防災部を廃止し、危機管理部を新設した。
2006	平成 18 年 3 月	湯来町の合併に伴い、湯来町消防団を広島市佐伯消防団に編入した。
	〃 4 月	広島市総合防災センターで行っていた、市有施設の消防用設備等点検業務を廃止し、併せて業務課を廃止した。 消防ヘリコプターを、ヘリコプターテレビ電送システムを装備した機体に更新整備した。
	〃 9 月	安佐北区安佐町大字小河内において、豪雨による警戒巡視及び応急工作支援に消防団員が出動中、増水した河川に車両ごと転落。消防団員 1 名が殉職した。
	〃 10 月	南消防署宇品出張所を建て替えた。
2007	平成 19 年 3 月	海田地区消防組合及び山県西部消防組合を解散した。
	〃 4 月	安芸区及び佐伯区湯来地区の消防事務を直轄するとともに、安芸郡海田町・坂町・熊野町及び山県郡安芸太田町、廿日市市吉和地区の消防事務を受託した。
2008	平成 20 年 4 月	危機管理部の担当課長制を廃止し、「危機管理課」と「防災課」を新設した。 中消防署救助隊を特殊災害等に対応できる「特別高度救助隊」とし、運用開始した。
2009	平成 21 年 4 月	警防部警防課指令第三係を新設し、二交替制勤務から三交替制勤務とした。
	〃 7 月	南消防署を建て替えた。
2010	平成 22 年 4 月	危機発生時の初動対処をはじめ、危機対応全般について指導及び調整を行う危機管理監を設置した。
	〃 11 月	安佐北消防署可部出張所を新設した。これにより 1 局 3 部 9 課 1 室 8 消防署 31 出張所となった。
2011	平成 23 年 3 月	広島市救急画像伝送システムの運用を開始した。
2012	平成 24 年 12 月	防災行政無線(同報系)を更新整備した。
2013	平成 25 年 3 月	安佐南消防署を建て替えた。
	〃 12 月	防災行政無線(移動系)を更新整備した。
2014	平成 26 年 5 月	消防航空隊基地を移転、建て替えた。
	〃 6 月	「心肺機能停止前の重症傷病者に対する静脈路の確保及び輸液並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」が可能な救急救命士の運用を開始した。
	〃 8 月	安佐北区可部東六丁目の土砂災害現場で救助活動中、土石流が発生。消防職員 1 名が殉職した。
2015	平成 27 年 3 月	中消防署江波出張所を建て替えた。
	〃 4 月	広島市全体の組織を挙げた危機管理体制の構築を図るため、消防局にあった危機管理部門を市長事務部に移管した。これにより、1 局 2 部 7 課 1 室 8 消防署 31 出張所となった。
2016	平成 28 年 4 月	総務課企画係、警防部警防課調査係を廃止し、新たに総務課企画広報係、予防部予防課調査係を新設した。 消防救急デジタル無線の運用を開始した。
2017	平成 29 年 4 月	災害現場における指揮支援・安全管理体制を強化するとともに、平常時の訓練指導等を行うため、新たに消防機動隊を設置した。
	〃 6 月	中消防署白島出張所を建て替えた。
	〃 8 月	広島市と山口県内の広島広域都市圏内の市町を管轄する消防本部(岩国地区消防組合、柳井地区広域消防組合、光地区消防組合)との間で、県境を越え円滑な応援を行うことができるよう新たに消防相互応援協定を締結した。
	平成 30 年 1 月	南消防署似島警防隊を救急兼務とし、新たに軽救急車の運用を開始した。

西暦	年号年月	記 事
2018	平成 30 年 4 月	模擬火災・高層建物火災対応訓練施設を西風新都訓練場に整備し、運用を開始した。
2019	令和元年 7 月	新消防通信指令管制システムの仮運用を開始した。
	〃 10 月	新消防通信指令管制システムの本格運用を開始した。
2020	令和 2 年 1 月	佐伯消防署石内出張所を新設した。これにより、1 局 2 部 7 課 1 室 8 消防署 32 出張所となった。
	〃 12 月	東消防署戸坂出張所を建て替えた。
	令和 3 年 2 月	安佐南消防署沼田出張所、安芸消防署瀬野川出張所を建て替えた。
	〃 3 月	安佐南消防署祇園出張所を建て替えた。 広島市消防局マスコットキャラクターを「もみみん」に決定した。

【令和 2 年度の主な取組】

1 緊急消防援助隊の活動に必要な車両等運用開始

南海トラフ地震をはじめとする大規模災害に的確に対応するため、緊急消防援助隊の活動に必要な車両等として、令和 2 年 3 月に総務省消防庁から貸与された「重機及び重機搬送車」、「津波・大規模風水害対策車」及び「高機能救命ボート」を、令和 2 年 9 月から運用開始した。



【重機及び重機搬送車】



【高機能救命ボート】

2 広島市消防局マスコットキャラクター「もみみん」誕生

消防に対する市民等の関心を高め、より効果的な消防広報を展開するため、広島市消防局マスコットキャラクターのデザイン及び愛称について公募を行い、市立高校に在学中の高校生から応募のあった作品「もみみん」に決定した。令和 3 年 3 月に提案者への感謝状贈呈式を行った。

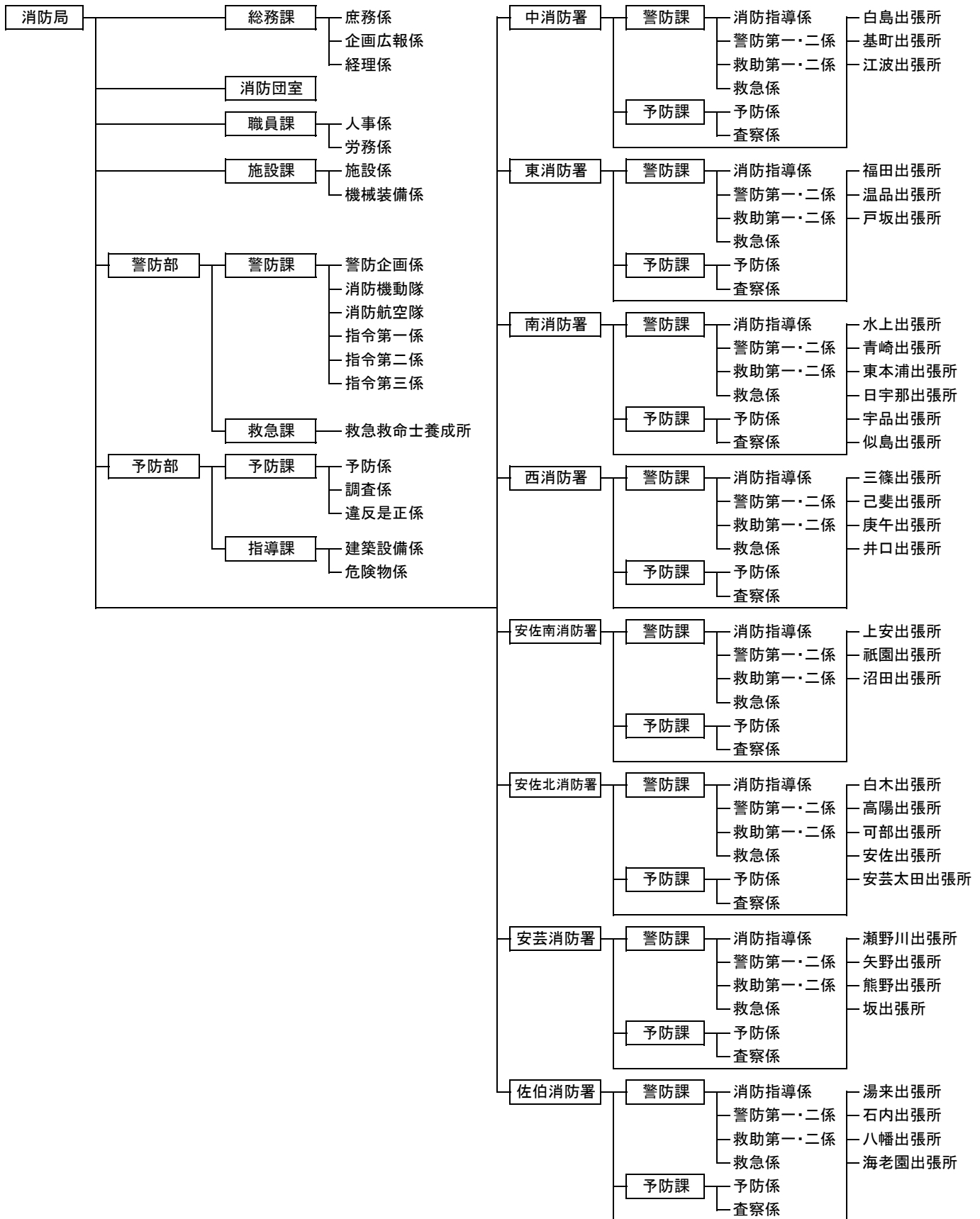


【もみみん】

消防局の組織

組織体制は、1局2部7課1室8消防署32出張所で、各署の第一線に指揮調査隊8隊、警防隊38隊、救助隊8隊、救急隊35隊を配備し、市民生活の安全を確保している。

(令和2年4月1日現在)



消防団の組織

消防団は、1 行政区 1 消防団を基本に整備し、現在 8 消防団、84 分団、団員 2,753 人（定員）で組織しており、郷土愛護と奉仕の精神に基づいて活発な活動を展開している。



1 消防団の組織人員（定員）

団 長	8 人
副 団 長	17 人
分 団 長	93 人
副分団長	186 人
部 長	297 人
班 長	410 人
団 員	1,742 人
計	2,753 人

（令和 2 年 4 月 1 日現在）

2 消防団員の組織

中 消 防 団	・ 事務局	・ 9 分 団
東 消 防 団	・ 事務局	・ 8 分 団
南 消 防 団	・ 事務局	・ 12 分 団
西 消 防 団	・ 事務局	・ 8 分 団
安佐南消防団	・ 事務局	・ 12 分 団
安佐北消防団	・ 事務局	・ 17 分 団
安芸消防団	・ 事務局	・ 9 分 団
佐伯消防団	・ 事務局	・ 9 分 団

計 84 分団

3 消防団の活動状況

令和 2 年は、水火災等の火災防ぎょ活動をはじめとして、火災予防広報や各種の訓練に延べ 32,277 人が従事し、地域防災に重要な役割を果たしている。

（単位：人）

（令和 2 年度）

区 分	延 べ 出 動 人 員
総 数	32,277
火 災	1,049
水 災 等	2,177
訓 練	10,741
広 報	1,318
年 末 警 戒	2,755
そ の 他	14,237

※ 消防事務受託市町（安芸郡海田町・坂町・熊野町、山県郡安芸太田町及び廿日市市吉和地域）の消防団については、広島市の委託事務から除かれている。



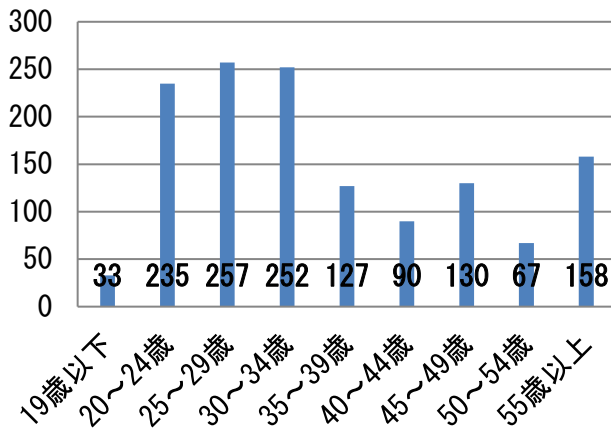
消防職員

令和2年4月1日時点の消防職員数は1,349人となっており、災害の予防、防ぎよ、救急・救助活動等の消防業務に従事している。



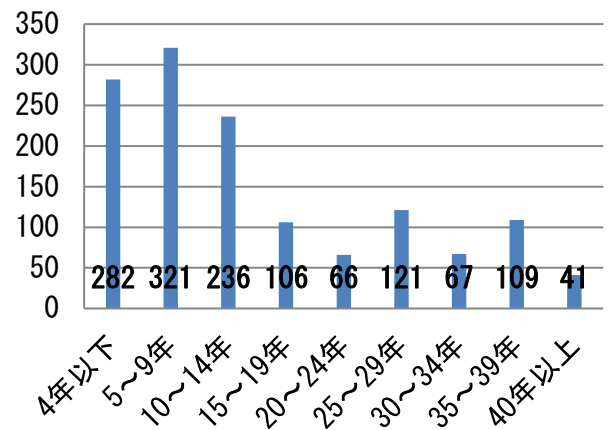
1 職員の年齢構成

単位：人 (令和2年4月1日現在)



2 職員の勤続年数

単位：人 (令和2年4月1日現在)



3 階級別職員数

単位：人

(令和2年4月1日現在)

階級別	総数	消防吏員										消防吏員以外の職員
		消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
実員	1,349	1,349	1	7	5	55	238	340	371	0	332	0

消防予算

1 一般会計予算と消防予算

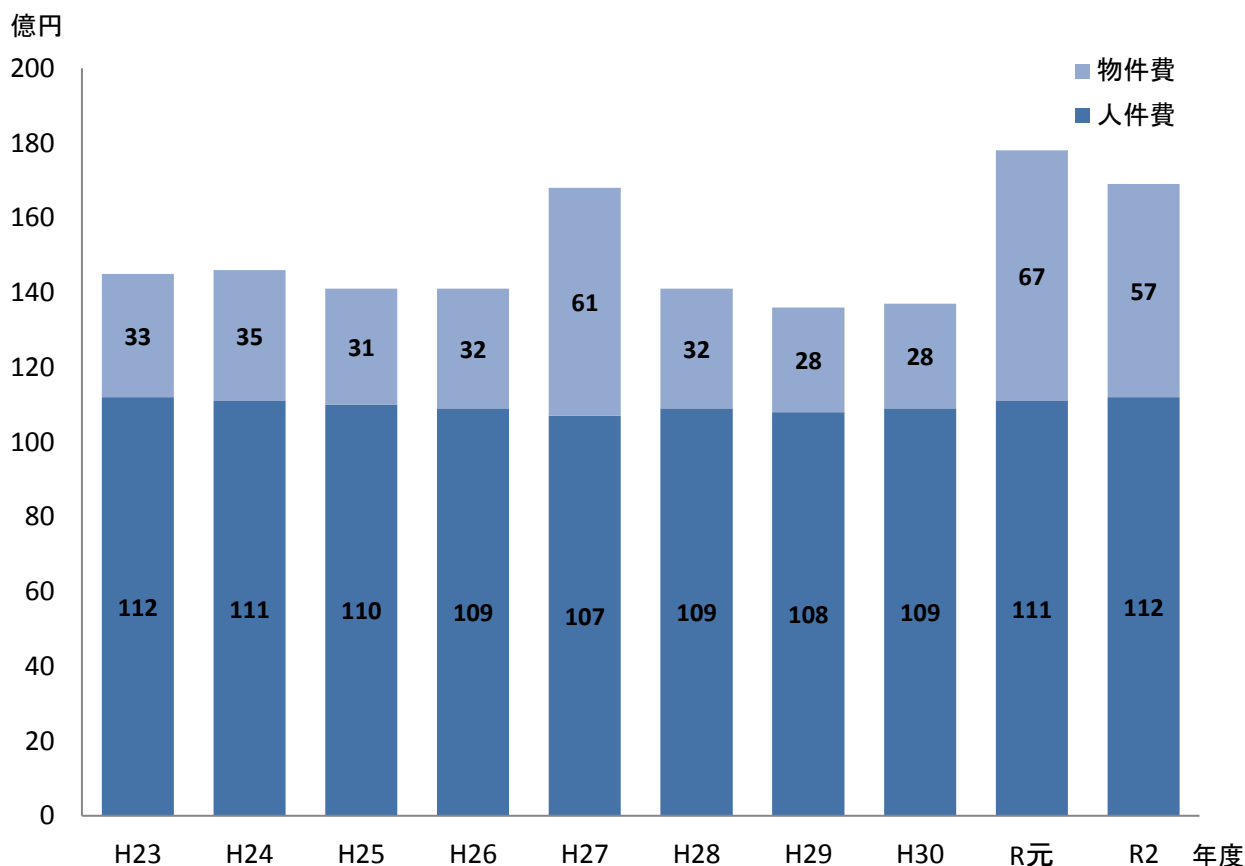
令和2年度の消防費当初予算は、168億884万1千円（対前年度費5.7%減）で、一般会計予算の2.6%を占めている。補正等の後の最終予算は174億6,587万1千円である。

本市では、「災害に強いまちづくりの推進」を施策として掲げ、市民生活の安全を確保するための各種事業に取り組んでいる。

令和2年度の主要事業としては、消防庁舎の整備、消防団の活性化事業、消防団車庫の建替など各種事業を計画的に取り組んだ。

区 分		令和2年度当初予算額	令和元年度当初予算額	増 減	伸 率
一般会計予算 (A)		6,563億7,261万3千円	6,700億5,261万1千円	△136億7,999万8千円	△2.0%
消防予算 (B)		168億884万1千円	178億2,734万3千円	△10億1,850万2千円	△5.7%
比率	(B)/(A)×100	2.6%	2.7%	—	—
消防費	常備消防費	122億4,359万6千円	120億9,124万円	1億5,235万6千円	1.3%
	非常備消防費	4億8,975万1千円	4億9,591万円	△615万9千円	△1.2%
	消防施設費	40億7,549万4千円	52億4,019万3千円	△11億6,469万9千円	△22.2%

2 消防費の推移



消防航空隊

平成元年度に消防ヘリコプター「ひろしま」を導入するとともに消防航空隊基地を整備し、平成2年4月に消防航空隊を創設した。この「ひろしま」は、大規模特殊災害時等における広域航空消防体制を確立するため、広島県内航空消防応援協定（平成2年3月7日締結）に基づき、広島県内全市町と共同で利用している。

【広島市消防航空隊基地】



1 組織（令和2年4月1日現在）



消防航空担当課長	消防航空隊長 (操縦士兼務)	副隊長 (救助隊員兼務)	副隊長 (整備士兼務)	操縦士：2 整備士：2 救助隊員：2
1	1	1	1	6

(単位：人)

2 運航時間

通年日中（原則、日の出から日没まで）

3 性能・諸元

機体	登録記号	JA05HC
	機名	ひろしま
	製造会社	ユーロコプター（フランス）
	型式	AS365N3 型ドーファンII型
	全長	13.68m（主回転翼を含む。）
	全幅	11.94m（主回転翼を含む。）
	全高	3.97m
	全備重量	4,300kg
	自重	2,840kg（装備品を含む。）
性能	座席数	13名（乗務員を含む。）
	最大速度	324 km/h
	巡航速度	276 km/h
	航続時間	4時間
燃料	航続距離	850 km
	燃料	JET A-1
エンジン	タンク容量	1,135リットル（使用可能量）
	製造会社	ターボメカ社（フランス）
	型式	アリエル 2C
	出力	851馬力×2基



4 令和2年運航状況

(時・分)

区分	総数	災害	防災訓練等	航空隊業務			消防広報 その他
				自隊訓練	航空調査	点検整備	
件数	365	119	45	135	26	35	5
時間	243:49	62:37	28:05	111:18	21:25	16:40	3:44

救急救命士養成所

平成 3 年 8 月、救急救命士法が施行され、救急隊員による高度な救急処置が可能となったことから、広島市では救急高度化体制を早期に確立するため、高規格救急車の整備と並行して救急救命士の養成を目的として、平成 5 年 9 月 1 日に本市単独で救急救命士養成所（市役所北庁舎別館内）を開設した。その後、平成 12 年 4 月 1 日、西消防署内に「広島市救急教育センター」を開設したことに伴い、同センター内に移設した。



1 救急救命士養成課程

- (1) 学生数 39 名（他都市職員を含む）
- (2) カリキュラム
講義：専門基礎分野（6 単位）、専門分野（18 単位）
期間：毎年 8 月下旬から翌年 3 月上旬までの 7 ヶ月間の年 1 期
臨地実習：シミュレーション実習、臨床実習等（9 単位）

【受講者状況】

単位：人

年度	広島市	広島市以外		合計
		県内	県外	
令和 2 年度	15	14	10	39
総数（平成 5～令和 2 年度）	413	345	305	1,063

2 その他の研修

- (1) 救急救命士就業前研修
救急救命士の業務開始に当たり、救急救命処置が迅速、的確に実践されるよう、能力の更なる向上を図るため、消防機関で行う教育及び医療機関の協力を得て病院実習を行うもの。
- (2) 救急救命士就業後研修
救急救命士が行う救急救命処置の質の確保及び維持向上を図るため、病院実習、県消防学校・当養成所等における救急救命士教育への指導者としての参加・受講及び学会・シンポジウム・症例研究会での発表・参加等による生涯教育を行うもの。



広島市総合防災センター

広島市総合防災センターは、防災に関する知識及び技術の向上並びに防災意識の高揚を図るとともに、災害発生時の応急活動の拠点とするため、昭和 58 年 4 月、安佐北区高陽町（現在の倉掛二丁目）に設置した。当センターは、体験を基本とする防災学習を推進しており、平成 5 年 10 月からは、就寝時の災害を体験できる宿泊研修を全国に先駆けて実施し、実効性の高い研修として高い評価を得ている。



【建物外観】

1 開館時間

- (1) 開館日
月曜日～土曜日
- (2) 開館時間
ア 見学及び研修：午前9時～午後5時まで
イ 宿泊研修：1泊2日
- (3) 休館日
日曜日、祝日、振替休日、8月6日、年末年始（12月29日～1月3日）

2 利用状況（令和2年度）

令和2年度は、自主防災組織や少年消防クラブ等の育成指導、防火管理講習や危険物保安監督者等を対象とした研修等を実施し防災に関する知識・技術の普及向上と防災意識の高揚を図った。

また、当センターは、大規模災害時における必要最小限の食料、生活必需品の集中備蓄や本市消防職員への消防・防災に関する知識及び技術の向上、市職員等が防災行政に即応するための知識及び技術を習得させ資質の向上を図った。

【地震体験】



【初期消火体験】

【広島市総合防災センター利用状況】

区分	総数		
	回数	人数	
総数	280	7,507	
市民研修	78	2,113	
自主防災組織研修	12	192	
少年消防クラブ研修	12	365	
少年消防クラブ員宿泊研修	0	0	
子ども等研修	46	1,408	
その他の研修	8	148	
防火に関する講習等	25	1,234	
防火管理	甲	乙	種
資格講習	再	講	習
防火管理者等専科講習	0	0	
危険物保安監督者等研修会	0	0	
施設管理	84	2,087	
視察・見学	11	37	
施設利用	73	2,050	
市職員研修	10	314	
新規採用職員研修	10	314	
事業所研修	62	962	
半日	21	292	
訓練実務	19	387	
1日	16	240	
宿泊	6	43	
資格講習	21	797	
防火対象物点検	本	講	習
資格者講習会	再	講	習
自衛消防	新	規	講
業務講習	再	講	習
防災管理点検	新	規	講
資格者講習	再	講	習
	0	0	
	2	99	
	10	385	
	7	267	
	1	9	
	1	37	

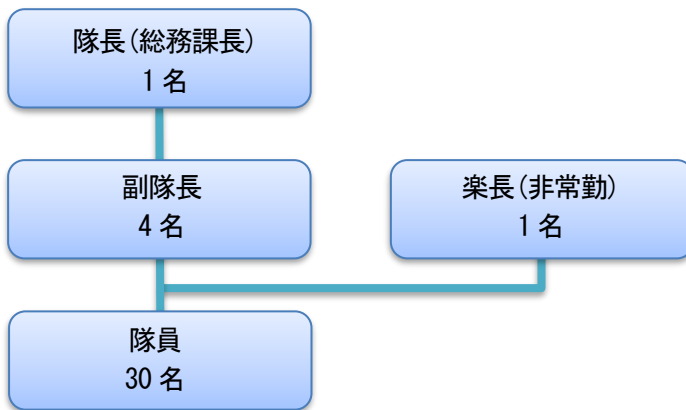
消防音楽隊

昭和 36 年に創設した音楽隊は、隊長、副隊長、楽長、消防吏員 20 名及び会計年度任用職員 16 名（計 36 名）で編成している。主な活動としては、防災フェア等の消防広報活動に参加し、演奏を通じて市民との融和を図るとともに、企画演出を充実させ、効果的な火災予防や防災意識の啓発に努めている。

これら音楽隊員は、現場活動等の傍ら、「市民に親しまれ、愛される音楽隊」を目指して、出演や演奏技術の向上に取り組んでいる。



1 音楽隊の組織人員（実員）



2 音楽隊出演回数の推移（過去 5 年間）

単位：件

区分	H28	H29	H30	R元	R2
総数	89	80	67	68	21
消防関係行事	29	31	27	20	3
市関係行事	44	40	34	41	17
国・県関係行事	-	-	-	-	-
自発的演奏会	15	8	5	7	1
その他	1	1	1	-	-



3 音楽隊月別出演状況（令和 2 年度）

単位：件

区分	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	21	-	-	1	1	2	2	2	4	4	2	-	3
消防関係行事	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
市関係行事	17	-	-	1	1	2	1	2	3	4	1	-	2
国・県関係行事	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自発的演奏会	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

広報・広聴活動

広島市消防局では、市民等の消防行政に対する理解及び協力を得るとともに、消防防火・防災思想の一層の普及啓発を図ることを目的に、毎年広報の年間計画を策定し、組織的かつ効果的・効率的な広報活動を展開している。

1 広報紙「ひろしま市民と市政」への掲載

広島市における最大の広報媒体である広報紙「ひろしま市民と市政」において、消防局に関する事業の紹介やイベントの開催を掲載することにより、広く市民等に防火・防災等の普及啓発を行っている。



令和2年9月1日号1面
「1秒でも早く必要とする人のもとへ」



令和2年12月15日号2面
「ストーブ火災に気を付けて」

2 市政情報番組の活用

広島市が制作する市政情報番組等において、消防関係諸行事や消防行政に係る情報の放送を行うことにより、広く市民等に防火・防災等の周知及び普及啓発を行っている。



番組名：『野々村真の広島!魅力発見』
#191「まちの安全を守る!消防団の活動」
を調査(令和3年1月16日)



番組名：『カープ家のひろしま生活』
第87回「年末の火災に警戒を!」
(令和2年12月13日)

3 報道機関への情報提供

消防関係諸行事や消防行政に係る情報を積極的に報道機関へ情報提供することにより、市民等の消防への関心度の向上、諸行事等の開催の周知及び積極的な参加の促進等に取り組んでいる。

4 インターネットによる情報発信

市民等の多様化するライフスタイルに伴う、情報入手方法の変化に応じるため、インターネットの特徴である即時性や拡散性を活用した、ホームページによる情報発信を行っており、各消防署の行事や各事業・イベント等を随時更新するとともに、消防行政の様々な取組を紹介している。また、平成 29 年度には、消防署への社会見学や学習用として活用していただくため、子ども向けホームページを作成した。



ひろしまの消防 『キッズホームページ』

5 SNSを活用した情報発信

平成 29 年度から、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の運用を新たに開始した。幅広い世代が活用する SNS に消防の事業や魅力を途切れることなく発信することにより、市民等への消防に関する理解等の向上に取り組んでいる。

【SNS 専用バナー】



【twitter】



【facebook】



6 活動実績（令和 2 年度）

令和 2 年度に実施した広報活動と消防局や消防署所へ電話やメール等により寄せられた意見、苦情や問い合わせなどの広聴結果は次のとおりである。

【広報活動】

広報誌「ひろしま市民と市政」	8
市政情報番組	4
情報提供資料	65
ホームページ ※1	544
SNS ※2	53

【広聴活動】

総数	意見	要望	苦情
552	3	297	22
相談	感謝	問合せ	その他
82	60	43	45

※1 令和元年度、広島市ホームページのリニューアルに伴い、ホームページの更新回数は編集回数も含むものとする。

※2 facebook 及び twitter の各サイトにおいて、同じ内容を両方に投稿した回数を「1」とする。

応援協定・業務協定

1 消防相互応援協定等

広域的な災害や大規模な災害等に対応するため、広島県内及び山口県内の広島広域都市圏内の市町のどの団体からも応援可能な「広域消防相互応援協定」を締結している。

さらに、広島県内の広域航空消防体制を確立するため、広島市が整備した消防ヘリコプターを活用した「広島県内航空消防応援協定」を広島市と広島県内全市町との間で締結している。



協定先	協定内容	締結年月日
広島県内市町・消防本部	広域消防相互応援協定	平成 22 年 3 月 16 日
岩国地区消防組合、柳井地区広域消防組合、光地区消防組合	〃	平成 29 年 8 月 28 日
広島県内市町	航空消防応援協定	平成 2 年 3 月 7 日
広島県	防災ヘリコプター応援協定	平成 8 年 7 月 11 日

2 その他の業務協定等

災害対応に万全を期するためには、消防機関相互のみならず、他の公共機関との協力体制が不可欠であることから、広島県公安委員会等と業務協定等を締結し、各防災関係機関との連携強化を図っている。

協定先	協定内容	締結年月日
広島県公安委員会	消防業務協定	昭和 37 年 6 月 11 日
広島海上保安部	〃	平成 19 年 3 月 30 日
広島ガス	〃	平成 19 年 3 月 1 日
西日本高速道路株式会社 中国支社	消防・救急業務覚書	平成 19 年 3 月 27 日
広島県（広島ヘリポート）	消防業務協定	平成 24 年 11 月 15 日

災害の概況と推移

火災 - Fire -



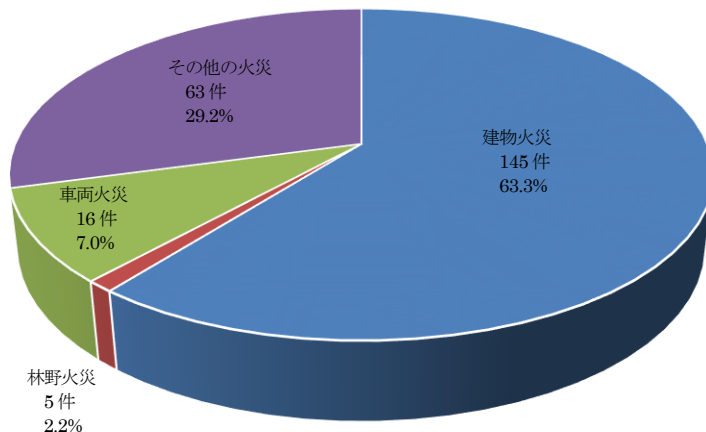
1 火災発生内訳（令和2年中）

令和2年中に広島市消防局管内で発生した火災は229件で、これにより5人の死者と51人の負傷者が発生した。また、損害額は合計で2億7,003万円、建物の焼損面積は3,727㎡であった。

火災種別で見ると、「建物火災」が145件で約6割を占めており、前年から23件減少している。また、「その他の火災」は63件で、前年から18件減少している。

区分	年別	令和2年	令和元年	増減
火災件数（件）		229	277	△48
建物火災		145 (63.3%)	168 (60.6%)	△23
林野火災		5 (2.2%)	3 (1.1%)	2
車両火災		16 (7.0%)	25 (9.0%)	△9
船舶火災		0 (0.0%)	0 (0.0%)	0
その他の火災		63 (29.2%)	81 (29.2%)	△18
損害額（千円）		270,035	361,434	△91,399
建物焼損面積（㎡）		3,727	3,690	37
林野焼損面積（a）		11	56	△45
死者（人）		5	9	△4
負傷者（人）		51	40	11

【火災発生原因の内訳】



※ 各内訳の割合数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

2 過去10年間の火災件数等の推移

この10年間の火災件数の推移をみると、479件であった平成23年以降、おおむね減少傾向となっている。
火災による損害額及び建物焼損面積についても、火災件数と同様におおむね減少傾向となっている。

年別	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
火災件数	479	395	420	378	305	299	316	260	277	229
損害額(10万円)	5,163	4,940	7,898	6,359	4,488	4,905	4,742	5,396	3,614	2,700
建物焼損面積(m ²)	5,804	3,953	7,311	5,700	5,188	3,358	4,082	4,068	3,690	3,727
死者(人)	11	12	9	30	20	5	8	10	9	5
負傷者(人)	55	60	50	65	64	54	60	49	40	51

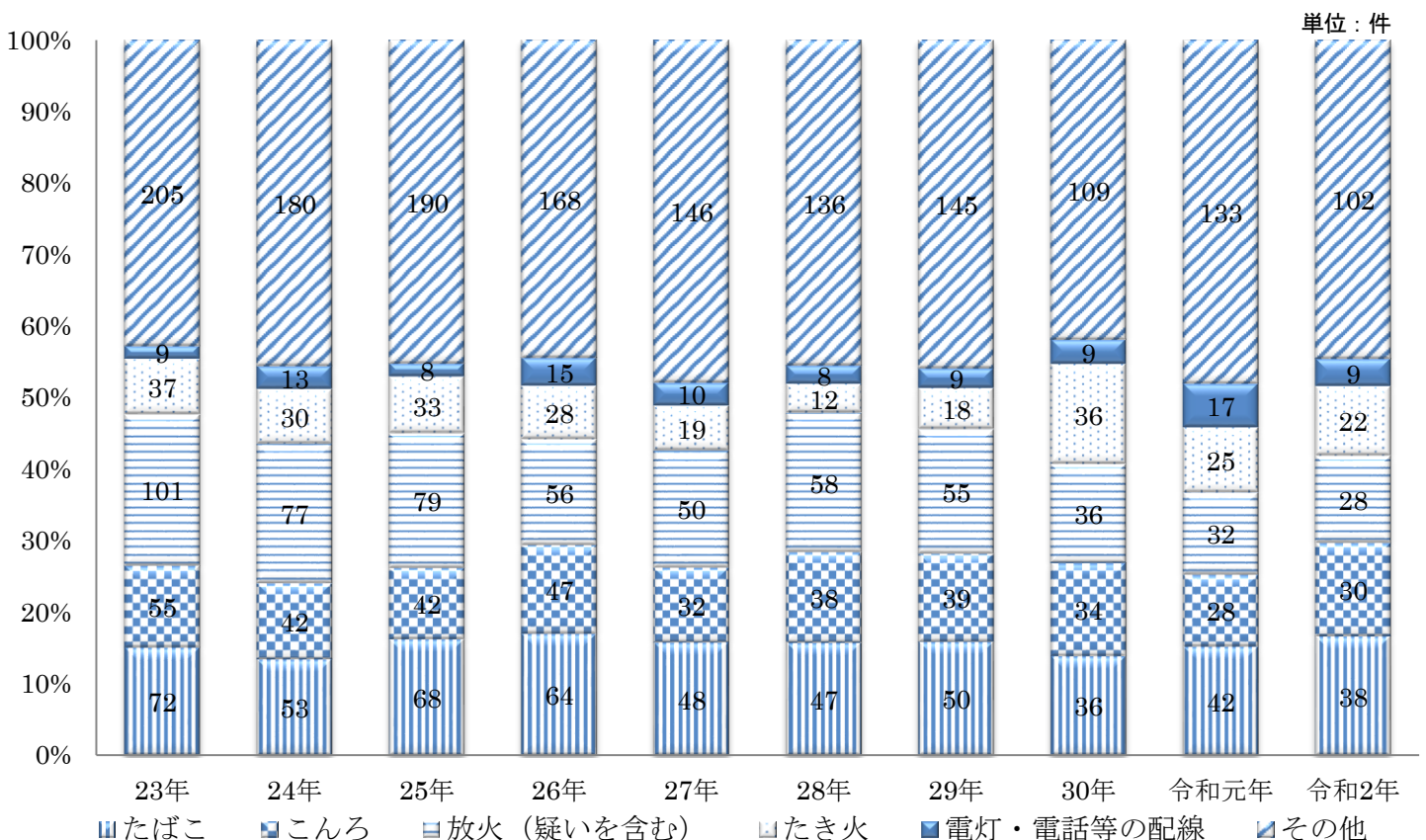
3 出火原因別火災件数(令和2年中)

令和2年中の火災を出火原因別にみると、「たばこ」が38件(16.6%)で最も多く、次いで「こんろ」が30件(13.1%)、「放火(疑いを含む)」が28件(12.2%)となっている。

区分	総数	たばこ	こんろ	放火(疑いを含む)	たき火	電灯・電話等の配線の配線	その他
件数	229	38	30	28	22	9	102
構成比	100.0%	16.6%	13.1%	12.2%	9.6%	3.9%	44.5%

4 過去10年間の火災原因の構成比

出火原因の推移をみると、「放火(疑いを含む)」による火災は、平成26年を除き、昭和61年から平成30年まで出火原因の第1位となっていたが、令和元年からは「たばこ」による火災が第1位となり、令和2年は「放火(疑いを含む)」による火災は第3位となった。



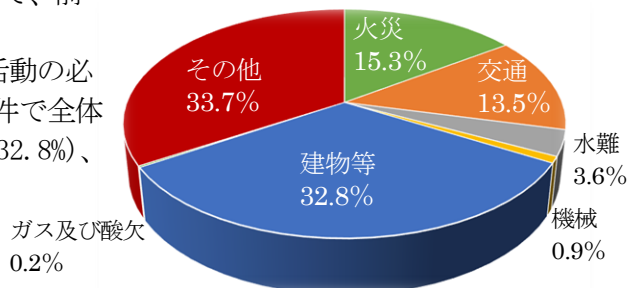
救助 - Rescue -



1 救助件数内訳（令和2年中）

令和2年中の広島市消防局管内の救助件数は、872件で、前年の904件と比較して32件の減少となった。

件数の内訳は、屋外での転落・転倒等の事故や救出活動の必要が無かった出動などが該当する「その他事故」が294件で全体の33.7%を占め、続いて「建物等による事故」が286件(32.8%)、「火災」が133件(15.3%)となっている。

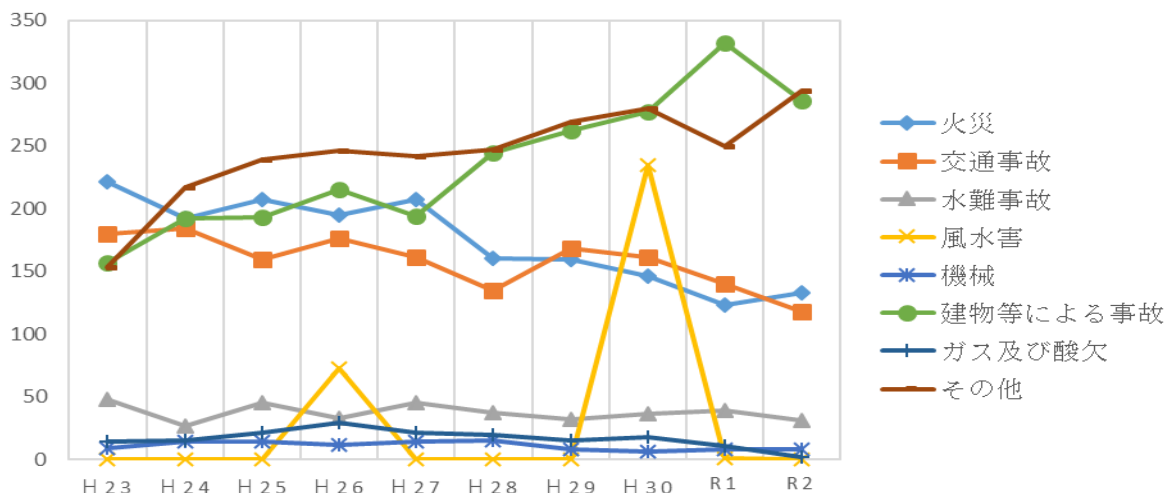


2 過去10年間の救助件数の推移

過去10年間の救助件数の推移をみると、平成23年の782件に対し約12%の増加となっている。

年別	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
救助件数	782 (100)	841 (108)	878 (112)	979 (125)	884 (113)	858 (110)	913 (117)	1,159 (148)	904 (116)	872 (112)	
内 訳	火災	221 (100)	192 (87)	207 (94)	195 (88)	207 (94)	160 (72)	159 (72)	146 (66)	123 (56)	133 (60)
	交通事故	180 (100)	184 (102)	159 (88)	176 (98)	161 (89)	135 (75)	168 (93)	161 (89)	140 (78)	118 (66)
	水難事故	48 (100)	27 (56)	45 (94)	33 (69)	45 (94)	37 (77)	32 (67)	36 (75)	39 (81)	31 (65)
	風水害等 自然災害	0 (100)	0 (100)	0 (100)	73 (-)	0 (100)	0 (100)	0 (100)	235 (-)	1 (-)	0 (100)
	機械に よる事故	9 (100)	14 (156)	14 (156)	12 (133)	14 (156)	15 (167)	8 (89)	6 (67)	8 (89)	8 (89)
	建物等に よる事故	157 (100)	192 (122)	193 (123)	215 (137)	194 (124)	244 (155)	262 (167)	277 (176)	332 (211)	286 (182)
	ガス及び 酸欠事故	14 (100)	15 (107)	21 (150)	29 (207)	21 (150)	20 (143)	15 (107)	18 (129)	11 (79)	2 (14)
	その他の 事故	153 (100)	217 (142)	239 (156)	246 (161)	242 (158)	247 (161)	269 (176)	280 (183)	250 (163)	294 (192)

【備考】 () 内は、平成23年を指数100として表した数値である。



救急 - Ambulance -



1 令和2年中の救急出動件数の推移

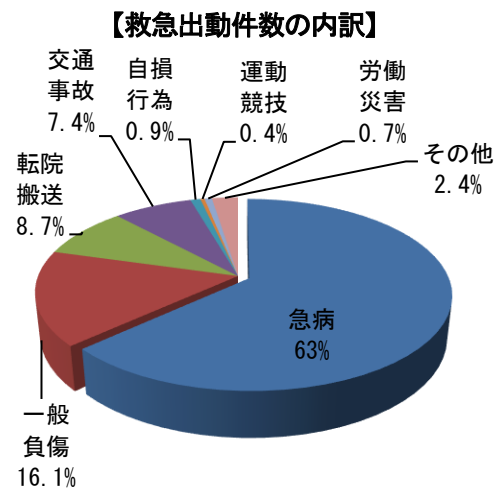
令和2年中の出動件数は、55,383件で、前年と比較すると5,524件(9.1%)減少し、搬送人員は47,118人で4,177人(8.1%)の減少であった。これを一日に平均すると約151件出動し、約129人搬送したこととなり、約10分に1件の割合で救急出動がされたこととなる。

事故種別でみると、「急病」が35,048件で最も多く、全体の約6割を占めており、前年と比較して3,988件の減少となった。次いで多いのは「一般負傷」で8,929件、「交通事故」は4,113件となっている。前年と比較して「一般負傷」は230件の減少、「交通事故」は573件の減少となっている。

平成12年4月1日からはヘリコプターによる救急搬送業務を開始しており、令和2年中は44件救急出動し、21人の搬送を行っている。



区分	年別	R2年	R元年	増減	増減率
出動件数		55,383	60,907	△5,524	△9.1%
急病		35,048	39,036	△3,988	△10.2%
一般負傷		8,929	9,159	△230	△2.5%
転院搬送		4,813	5,269	△456	△8.7%
交通事故		4,113	4,686	△573	△12.2%
自損行為		523	460	63	13.7%
運動競技		214	322	△108	△33.5%
労働災害		387	425	△38	△8.9%
その他		1,356	1,550	△194	△12.5%
搬送人員(人)		47,118	51,295	△4,177	△8.1%



※ 各内訳の割合数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

2 過去の10年間の救急件数の推移

区分	年別	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
出動件数		52,616 (100)	53,500 (102)	55,448 (105)	56,045 (107)	57,746 (110)	57,978 (110)	59,752 (114)	61,865 (118)	60,907 (116)	55,383 (105)
急病		30,928 (100)	31,545 (102)	32,856 (106)	33,365 (108)	35,215 (114)	35,733 (116)	36,760 (119)	38,693 (125)	39,036 (126)	35,048 (113)
一般負傷		7,346 (100)	7,655 (104)	7,972 (109)	8,257 (112)	8,257 (112)	8,458 (115)	9,027 (123)	9,166 (125)	9,159 (125)	8,929 (122)
交通事故		6,200 (100)	6,041 (97)	6,202 (100)	5,842 (94)	5,653 (91)	5,420 (87)	5,301 (86)	5,104 (82)	4,686 (76)	4,113 (66)

【備考】 ()内は平成23年を指数100として表した数値である。

統計資料

第1表 消防予算及び決算

単位:千円

科 目	最終予算額		決算額	
	令和2年度	平成元年度	令和2年度	平成元年度
消防費(繰越明許費・事故繰越含む)	17,465,871	18,052,963	16,395,197	16,943,060
現年度分	16,767,261	17,787,965	15,715,373	16,704,250
常備消防費	12,224,156	12,091,240	11,781,947	11,775,575
報酬	136,383	159,543	134,295	155,703
給料	4,570,999	4,550,756	4,528,630	4,487,043
職員手当等	4,383,389	4,389,056	4,128,943	4,235,265
共済費	1,758,358	1,720,627	1,676,972	1,718,739
賃金	-	13,276	-	12,892
報償費	6,990	7,385	5,671	5,902
普通旅費	18,769	39,043	15,965	30,373
費用弁償	7,489	-	6,798	-
消耗品費等	274,541	245,095	266,314	233,188
燃料費	83,875	83,892	72,398	72,078
食糧費	64	159	47	127
光熱水費	128,289	125,522	122,913	124,064
修繕料	176,807	170,882	166,198	155,730
通信運搬費	61,967	56,523	60,234	51,977
手数料等	18,186	19,263	16,874	17,878
保険料	10,907	11,781	10,826	10,928
委託料	257,201	245,233	253,183	237,765
使用料及び賃借料	65,358	50,544	64,742	46,558
備品購入費	144,209	66,248	139,708	60,364
負担金、補助及び交付金	113,988	129,127	104,849	111,717
補償、補填及び賠償金	-	679	-	679
公課費	6,387	6,606	6,387	6,605
非常備消防費	489,751	495,910	378,774	459,485
報酬	278,034	278,034	182,180	251,990
報償費	64,643	71,252	58,116	63,480
普通旅費	273	1,434	-	1,361
消耗品費等	50,050	48,848	46,409	47,954
燃料費	1,948	2,002	1,096	1,905
食糧費	11	10	0	10
光熱水費	5,123	4,955	4,776	4,954
修繕料	5,353	5,036	5,180	4,986
通信運搬費	214	212	191	204
手数料等	2,498	3,321	2,386	3,262
保険料	667	635	614	633
委託料	3,305	891	2,405	890
使用料及び賃借料	2,040	2,746	1,934	2,745
備品購入費	136	839	127	838
負担金、補助及び交付金	72,837	73,229	70,741	71,808
公課費	2,619	2,466	2,619	2,465
消防施設費	4,053,354	5,200,815	3,554,652	4,469,190
普通旅費	582	676	229	258
消耗品費等	6,609	8,552	6,416	7,793
燃料費	1,454	190	946	190
光熱水費	-	803	-	256
修繕料	79,382	49,901	78,054	49,548
通信運搬費	291	353	245	235
手数料等	787	1,235	674	1,197
保険料	130	173	118	163
委託料	267,891	2,915,661	236,141	2,867,957
使用料及び賃借料	114,826	107,673	103,901	98,593
工事請負費	3,008,619	1,635,402	2,559,872	965,943
原材料費	385	530	339	482
備品購入費	484,157	391,461	480,065	390,837
負担金、補助及び交付金	86,928	87,538	86,375	85,224
補償、補填及び賠償金	615	-	615	-
公課費	698	667	662	514
繰越明許費	698,610	264,998	679,824	238,810
非常備消防費	0	14,400	0	6,982
備品購入費	-	14,400	-	6,982
消防施設費	698,610	250,598	679,824	231,828
委託料	34,085	2,790	33,042	2,790
使用料及び賃借料	20	0	20	0
工事請負費	664,505	85,370	646,762	66,600
公有財産購入費	-	147,857	-	147,857
補償、補填及び賠償金	-	14,581	-	14,581

第2表 消防費財源内訳

単位:千円

科 目	当初予算額		決算額	
	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
消防費(繰越明許費・事故繰越含む)	16,808,841	17,827,343	16,395,197	16,943,060
現年度分	16,808,841	17,827,343	15,715,373	16,704,250
国庫支出金	6,132	6,111	7,275	4,535
都道府県支出金	20,186	20,293	20,073	20,197
使用料、手数料	15,848	15,891	15,011	13,320
分担金、負担金、寄付金	1,099,269	1,159,901	1,044,039	1,074,865
財産収入	5,086	7,047	2,286	4,889
繰入金	-	-	-	-
諸収入	93,699	122,531	82,777	105,875
繰越金	-	-	-	-
地方債	3,929,400	5,121,700	3,275,200	4,229,700
一般財源	11,639,221	11,373,869	11,268,712	11,250,869
繰越明許費	-	-	679,824	238,810
国庫支出金	-	-	-	2,327
地方債	-	-	678,200	215,300
一般財源	-	-	1,624	21,183
事故繰越	-	-	-	-
国庫支出金	-	-	-	-
地方債	-	-	-	-
一般財源	-	-	-	-

第3表 令和2年度消防費決算

単位:千円

区 分	合計	消防費		
		常備消防費	非常備消防費	消防施設費
決算額合計	16,395,197	11,781,947	378,774	4,234,476
消費的経費	12,301,248	11,581,706	378,774	340,768
人件費	10,651,020	10,468,840	182,180	-
物件費	1,097,382	878,617	57,613	161,152
維持補修費	291,546	106,516	6,891	178,139
補助費等	261,300	127,733	132,090	1,477
普通建設事業費	4,093,949	200,241	-	3,893,708
補助事業費	-	-	-	-
機械器具購入費	-	-	-	-
通信施設費	-	-	-	-
水利施設費	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
単独事業費	4,093,949	200,241	-	3,893,708
機械器具購入費	572,232	108,460	-	463,772
通信施設費	199,587	21,759	-	177,828
水利施設費	-	-	-	-
その他	3,322,130	70,022	-	3,252,108

第4表 市予算・決算と消防予算・決算の比較

単位:千円

(各年度末)

年 度	一 般 会 計		消 防 費 予 算		比 率 (%)	
	当初予算額(A)	決算額 (B)	当初予算額(C)	決算額 (D)	当初 (C)/(A)	決算 (D)/(B)
令和2年度	656,372,613	780,980,675	16,808,841	16,395,197	2.6	2.1
令和元年度	670,052,611	650,870,814	17,827,343	16,943,060	2.7	2.6
平成30年度	650,967,947	642,273,056	13,683,571	13,245,529	2.1	2.1
平成29年度	645,603,190	627,664,850	13,603,837	13,772,498	2.1	2.2
平成28年度	598,989,536	588,919,019	14,136,813	13,474,490	2.4	2.3
平成27年度	606,739,017	586,802,746	16,777,127	16,834,936	2.8	2.9
平成26年度	585,580,751	572,600,251	14,128,336	15,830,922	2.4	2.8
平成25年度	569,726,895	567,476,482	14,064,908	13,358,171	2.5	2.4
平成24年度	588,595,367	577,888,755	14,623,581	14,188,131	2.5	2.5
平成23年度	608,440,986	583,530,156	14,499,693	14,486,943	2.4	2.5

第5表 消防庁舎等の現況

(令和2年度末)

名称	所在地	建築年月日	構造	敷地面積(㎡)	建築面積(㎡)	延面積(㎡)	
総計					21,169.58	57,999.62	
消防局庁舎(中消防署併設)	中区大手町五丁目20番12号	S49. 6.20	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上7階建	1,447.07	1,082.06	6,746.22	
消防局整備工場	中区大手町五丁目19番7号	S49.11.27	鉄骨造2階建	680.36	205.01	344.55	
消防航空隊基地	西区観音新町四丁目10番2号	H26.5.30	鉄骨造2階建	借地(2142.96)	1,059.40	1,431.88	
中消防署	本署	中区大手町五丁目20番12号					
	白島出張所	中区白島九軒町12番20号	H29. 6. 6	鉄骨造4階建	366.11	266.08	846.92
	基町出張所	中区基町20番8号	S53. 7.25	鉄筋コンクリート造3階建	407.93	186.74	368.47
	江波出張所	中区舟入南六丁目2番1号	H27.3.18	鉄筋コンクリート造3階建	629.71	393.26	1,114.37
東消防署	本署	東区光町二丁目12番6号	S57.10. 1	鉄筋コンクリート造3階建	1,993.36	774.15	2,036.35
	福田出張所	東区福田七丁目2番10号	H 3. 3.30	鉄筋コンクリート造2階建	1,035.44	301.82	597.26
	温品出張所	東区温品五丁目3番1号	S47. 3.29	〃	借地(733.00)	301.04	462.82
	戸坂出張所	東区戸坂出江二丁目9番11号	R2.11.30	鉄筋コンクリート造5階建	485.06	305.25	915.67
南消防署	本署	南区的場町二丁目5番14号	H21. 6.30	鉄筋コンクリート造地下1階地上6階建	818.05	536.20	2,579.41
	水上出張所	南区宇品海岸二丁目23番39号	S54.11.12	鉄筋コンクリート造3階建	1,802.00	696.40	1,893.31
	青崎出張所	南区青崎一丁目7番12号	S38.12. 6	鉄筋コンクリート造2階建	350.84	169.19	286.21
	東本浦出張所	南区東本浦町23番6号	S56.10.16	〃	827.47	323.67	535.97
	日宇那出張所	南区日宇那町3番6号	R3.3.24	鉄筋コンクリート造3階建	501.63	336.32	828.92
	宇品出張所	南区宇品東二丁目1番46号	H18.10.20	鉄骨造(一部鉄筋コンクリート造)地下1階地上4階建	宇品第一公園内	258.90	1,144.75
	似島出張所(南区役所似島出張所併設)	南区似島町字家下752番74	H 9. 9.30	鉄筋コンクリート造一部鉄骨3階建	南区役所似島出張所敷地内	241.69	489.24
西消防署	本署	西区都町43番10号	H12. 3.10	鉄骨造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)地下1階地上8階建	1,717.59	1,326.32	6,245.28
	三篠出張所	西区三篠町三丁目16番23号	H13. 8.28	鉄筋コンクリート造3階建	520.06	406.37	1,063.01
	己斐出張所	西区己斐中三丁目14番2号	S47. 2.27	鉄筋コンクリート造2階建	594.85	204.57	346.74
	庚午出張所	西区庚午中四丁目21番19号	H17 .2.28	鉄骨造地下1階地上4階建	331.98	293.87	960.37
	井口出張所	西区商工センター四丁目1番1号	S55.10.24	鉄筋コンクリート造2階建	3,000.00	604.64	636.33
安佐南消防署	本署	安佐南区緑井一丁目10番3号	H25.3.8	鉄筋コンクリート造6階建	1,740.10	1143.50	3,612.36
	上安出張所	安佐南区上安五丁目8番14号	S52. 7.19	鉄筋コンクリート造2階建	691.43	260.92	370.05
	祇園出張所	安佐南区祇園二丁目48番11号	R3.2.26	鉄筋コンクリート造4階建	安佐南区役所祇園出張所敷地内	388.00	1126.56
	沼田出張所	安佐南区伴東四丁目18番6号	R3.1.29	鉄筋コンクリート造4階建(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)	安佐南区役所沼田出張所敷地内	363.83	1229.07
安佐北消防署	本署	安佐北区可部南四丁目26番13号	S53. 5.30	鉄筋コンクリート造3階建	1,632.85	814.03	2,057.00
	白木出張所	安佐北区白木町大字市川1533番地5	S50. 5.10	鉄筋コンクリート造2階建	2,343.90	314.70	456.48
	高陽出張所	安佐北区真亀一丁目3番6号	S54. 9.19	〃	1,578.58	568.25	834.66
	可部出張所	安佐北区可部七丁目7番16号	H22.11.15	〃	1,015.51	390.44	777.12
	安佐出張所(安佐北区役所安佐出張所併設)	安佐北区安佐町大字飯室3052番地1	S56. 3.31	〃	安佐北区役所安佐出張所敷地内	302.31	561.36
	安芸太田出張所	山県郡安芸太田町大字中筒賀字東松原345番地2	S57. 9.24	〃	借地(3637.56)	631.36	969.66
安芸消防署	本署	安芸郡海田町堀川町3番12号	S44.3.31	鉄筋コンクリート造一部5階建	910.06(246.44)	666.00	2077.63
	瀬野川出張所	安芸区中野東七丁目14番23号	R3.2.12	鉄骨造4階建	573.23	327.07	960.23
	矢野出張所	安芸区矢野西二丁目16番1号	S62. 9.16	鉄筋コンクリート造2階建	7,086(4,045.30)	325.00	640.34
	熊野出張所	安芸郡熊野町萩原六丁目26番8号	S50. 3.31	鉄筋コンクリート造2階建	借地(1014.27)	297.00	389.68
	坂出張所	安芸郡坂町横浜中央一丁目1番11号	S47.3.31	鉄筋コンクリート造2階建	496.65(264.31)	210.00	304.62
佐伯消防署	本署	佐伯区五日市中央七丁目25番18号	S61.10. 1	鉄筋コンクリート造3階建(一部4階)	2,982.91	836.72	2,045.52
	湯来出張所	佐伯区湯来町大字和田224番地	S60. 9.24	鉄骨一部鉄筋コンクリート造2階建	1,575.00	568.68	852.98
	石内出張所	佐伯区石内北五丁目5番1号	R1.12.27	鉄筋コンクリート造2階建	2,088.96	778.87	1,425.57
	八幡出張所	佐伯区利松一丁目5番24号	S57. 3.17	鉄筋コンクリート造2階建	474.61	289.20	553.57
	海老園出張所	佐伯区海老園一丁目2番54号	S49. 6. 4	鉄筋コンクリート造3階建(一部4階)	895.82	466.27	1,100.15
広島市総合防災センター	安佐北区倉掛二丁目33番1号	S58. 3.31	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造5階建	9,745.36	954.48	3,780.96	

※安芸消防署本署については、敷地面積910.06㎡のうち国有地が447㎡、残りの463.06㎡が広島市及び3町共有持分であり、()内は、登記上の広島市の按分面積を標記している。

※瀬野川・矢野・坂出張所の敷地面積について、()内は、登記上の広島市の按分面積を標記している。

第6表 職員の年齢・勤続年数

単位:人

(令和2年4月)

区 分	総数	消 防 吏 員										消防吏員 以外の職員
		司監	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士		
総数	1,349	1,349	1	7	5	55	238	340	371	0	332	0
年 齢	18 歳	10									10	
	19 歳	23									23	
	20 歳	23									23	
	21 歳	31									31	
	22 歳	51									51	
	23 歳	68								3	65	
	24 歳	62								22	40	
	25 歳	41								18	23	
	26 歳	48								23	25	
	27 歳	58								35	23	
	28 歳	58								52	6	
	29 歳	52							3	42	7	
	30 歳	62							10	49	3	
	31 歳	60							14	44	2	
	32 歳	56							20	36		
	33 歳	38						2	22	14		
	34 歳	36						4	26	6		
	35 歳	26						1	20	5		
	36 歳	28						2	22	4		
	37 歳	36						4	31	1		
	38 歳	15						2	11	2		
	39 歳	22						8	13	1		
	40 歳	11						5	6			
	41 歳	19						6	12	1		
	42 歳	22						14	8			
	43 歳	15						11	4			
	44 歳	23					1	15	7			
	45 歳	40					2	17	18	3		
	46 歳	27						13	11	3		
	47 歳	32					3	12	16	1		
48 歳	16					2	9	3	2			
49 歳	15					1	10	4				
50 歳	13						9	3	1			
51 歳	12					1	9	2				
52 歳	18					5	6	7				
53 歳	8			1		1	4	1	1			
54 歳	16			1		1	12	2				
55 歳	30			1	1	7	16	4	1			
56 歳	32				1	11	15	5				
57 歳	24					7	12	5				
58 歳	22			1		8	7	4				
59 歳以上	50		1	3	1	5	13	26	1			
(平均年齢)	35.5											
勤 続 年 数	1 年未満	50									50	
	1 年	71									71	
	2 年	53							5		48	
	3 年	41							8		33	
	4 年	67							13		54	
	5 年	69							32		37	
	6 年	76						2	52		22	
	7 年	50						1	4	38	7	
	8 年	47						1	3	38	5	
	9 年	79						1	11	65	2	
	10 年	52							14	35	3	
	11 年	42						2	15	25		
	12 年	84						5	43	36		
	13 年	25						1	21	3		
	14 年	33						4	27	2		
	15 年	28						3	22	3		
	16 年	26						2	24			
	17 年	18					1	10	6	1		
	18 年	14						3	9	2		
	19 年	20						13	7			
	20 年	14						7	7			
	21 年	4						4				
	22 年	13					1	8	4			
	23 年	8					2		6			
	24 年	27					1	17	9			
	25 年	17					3	7	5	2		
	26 年	30					1	17	11	1		
	27 年	50					1	18	24	7		
	28 年	16					1	8	7			
	29 年	8					2	3	3			
	30 年	8					2	5	1			
	31 年	6				1		5				
	32 年	12				1		8	2			
	33 年	17					2	14	1			
	34 年	24				1		5	11	7		
	35 年	11					1	5	4	1		
	36 年	21				1		5	11	2	2	
	37 年	30				1		8	16	3		
	38 年	25				1		6	9	9		
	39 年	22						6	7	9		
	40 年	15				1		5	5	4		
41 年以上	26				2		2	7	14			
(平均勤続年数)	14.8											

備考
職員数は実員を示す。

第7表 消防吏員採用試験状況

単位:人

区 分	令和元年度			令和2年度		
	総数	I 種	II 種	総数	I 種	II 種
応募者数	741	75	666	605	62	543
受験者数	599	59	540	496	51	445
合格者数	68	5	63	48	4	44
採用者数	50	4	46	34	4	30
受験者に対する合格者(倍率)	8.8	11.8	8.6	10.3	12.8	10.1



第8表 火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

単位:件

(令和2年度)

区 分		総数	消防局	中署	東署	南署	西署	安佐南署	安佐北署	安佐北区	安芸太田町	廿日市市吉和	安芸署		海田町	坂町	熊野町	佐伯署
													安芸区	安芸区				
総 数		36,383	0	7,416	2,409	5,430	5,236	5,225	4,014	3,546	381	87	3,694	1,676	921	524	573	2,959
消防法令	防火管理者選(解)任届	2,365	0	516	144	308	397	340	140	130	9	1	248	132	55	32	29	272
	統括防火管理者選(解)任届	42	0	24	1	8	1	2	1	1	0	0	5	3	1	1	0	0
	防火管理に係る消防計画届	2,110	0	452	122	222	339	389	183	170	12	1	199	95	46	24	34	204
	全体についての防火管理に係る消防計画届	44	0	25	1	6	3	4	0	0	0	0	5	4	0	1	0	0
	防災表示者登録申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	圧縮アセチレンガス等届	255	0	44	13	36	30	37	37	37	0	0	26	10	8	1	7	32
	消防用設備等の点検結果報告書	21,146	0	4,093	1,573	2,950	3,141	3,517	2,435	2,175	198	62	1,909	849	606	207	247	1,528
	防火管理に係る特例認定申請	61	0	1	1	11	3	5	10	10	0	0	10	9	1	0	0	20
	防火対象物の定期点検報告書	987	0	347	41	132	198	103	62	53	6	3	64	19	19	9	17	40
	自衛消防組織設置(変更)届	60	0	33	3	9	7	3	1	1	0	0	2	2	0	0	0	2
	防災管理者選任(解任)届	204	0	69	7	23	31	20	1	1	0	0	1	1	0	0	0	52
	統括防災管理者選任(解任)届	12	0	7	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	防災管理に係る消防計画届	153	0	68	8	12	28	23	0	0	0	0	1	1	0	0	0	13
	全体についての防災管理に係る消防計画届	16	0	9	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災管理に係る特例認定申請	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
防災管理対象物定期点検結果報告書	289	0	99	8	44	120	11	2	2	0	0	1	1	0	0	0	4	
条 例	防火対象物使用開始届	2,761	0	739	190	517	463	298	231	216	13	2	201	72	63	47	19	122
	炉	14	0	4	1	1	0	1	2	2	0	0	5	4	1	0	0	0
	厨房設備	5	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	温風暖房機	3	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1
	ボイラー	29	0	4	0	5	4	4	5	5	0	0	2	1	1	0	0	5
	給湯湯沸設備	31	0	8	5	5	2	1	4	4	0	0	2	2	0	0	0	4
	乾燥設備	13	0	1	1	0	1	4	1	1	0	0	4	0	4	0	0	1
	サウナ設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヒートポンプ冷暖房機	2	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	火花を生ずる設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放電加工機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電設備	81	0	17	6	16	7	16	6	4	2	0	6	5	1	0	0	7
	変電設備	191	0	39	19	17	26	18	30	23	6	1	22	9	6	3	4	20
	蓄電池設備	129	0	32	11	18	12	16	29	25	3	1	3	2	1	0	0	8
	ネオン管灯設備	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水素ガスを充填する気球	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	火災とまぎらわしい煙又は火災を発生おそれのある行為の届	2,446	0	205	104	259	185	198	398	356	33	9	714	319	43	163	189	383
	煙火打ち上げ・仕掛け届	94	0	2	4	5	14	20	29	26	2	1	13	11	0	0	2	7
	催物開催届	71	0	2	0	55	13	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	水道断(減)水届	521	0	80	56	94	72	48	36	32	4	0	67	38	12	12	5	68
道路工事・占有届	1,555	0	155	66	530	70	96	339	252	87	0	161	70	52	22	17	138	
指定洞道等届	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
喫煙等承認申請書	112	0	96	0	1	10	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	1	
露店等の開設届	182	0	71	1	27	34	22	10	7	1	2	8	2	1	2	3	9	
火災予防上必要な業務計画届	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	証明(防火管理者修了証明書)願	106	0	17	5	13	17	20	8	6	2	0	14	14	0	0	0	12
	消防法令適合通知書	108	0	74	3	17	6	1	3	1	1	1	0	0	0	0	0	4
	旅行関係者からの照会回答	180	0	76	15	81	2	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	2

第9表 特殊対象物状況

単位:棟

(令和2年度末)

用途	総数	中 署	東 署	南 署	西 署	安佐南署	安佐北署	安佐北区	安芸太田町	甘日市市吉和地区	安芸署	安芸区	海田町	坂 町	熊野町	佐伯署
総 数	43,916	8,482	3,158	6,263	7,579	6,845	4,107	3,630	382	95	3,851	1,813	1,089	427	522	3,631
1項																
イ 劇場・映画館等	42	7		11	5	6	7	4	2	1	3	1		1	1	3
ロ 公会堂・集会場	511	31	41	50	78	61	107	66	36	5	64	35	8	10	11	79
2項																
イ キャバレー等	3	3														
ロ 遊技場・ダンスホール	80	10	5	11	10	14	13	10	3		6	2	3		1	11
ハ 性風俗関連特殊営業店舗	1	1														
ニ 個室ビデオ等個室型店舗	25	9	2		1	2	8	8			2	2				1
3項																
イ 待合・料理店等	8	4		2	1						1	1				
ロ 飲食店	1,059	391	28	141	67	150	77	65	10	2	96	27	29	17	23	109
4項 百貨店・マーケット等	1,129	189	50	104	182	223	137	127	8	2	112	47	28	12	25	132
5項																
イ 旅館・ホテル等	291	105	28	50	18	5	59	23	21	15	11	3	3		5	15
ロ 寄宿舍・共同住宅等	16,891	2,458	1,608	2,405	2,924	3,564	1,058	1,039	14	5	1,386	763	440	81	102	1,488
6項																
イ 病院・診療所等	537	81	37	74	79	96	63	61	1	1	48	20	14	5	9	59
ロ 社会福祉施設等(主に避難が困難な者を入居させるもの)	269	16	31	20	40	43	46	43	3		34	20	2	2	10	39
ハ ロに該当しない社会福祉施設	611	35	49	62	85	118	100	86	12	2	75	42	15	5	13	87
ニ 幼稚園等	147	16	16	18	21	22	26	26			16	7	6		3	12
7項 小学校・中学校等	1,387	168	133	219	164	261	172	154	16	2	139	71	31	14	23	131
8項 図書館・美術館等	24	9	2	4			2			2	4		2		2	3
9項																
イ 蒸気浴場・熱気浴場等	29	20		2		1	3	3			1			1		2
ロ イ以外の公衆浴場	9	2	1	1	1		1		1							3
10項 停車場等	32	6	2		1	16	2	2			4	3	1			1
11項 神社・寺院・教会等	385	79	40	48	71	40	61	44	16	1	24	11	5	3	5	22
12項																
イ 工場・作業場	3,143	191	70	431	439	340	714	657	50	7	636	278	147	65	146	322
ロ 映画・テレビスタジオ	7	4			2	1										
13項																
イ 車庫・駐車場	634	163	50	115	116	53	53	33	15	5	44	23	10	7	4	40
ロ 飛行機等の格納庫	7				7											
14項 倉庫	2,399	170	51	292	513	297	434	390	29	15	407	123	109	122	53	235
15項 上記以外の事業場	3,470	760	227	552	634	389	384	299	70	15	291	119	86	53	33	233
16項																
イ 複合用途(特定)	4,643	1,695	292	646	645	499	304	255	38	11	267	124	90	18	35	295
ロ 〃 (その他)	6,101	1,844	386	1,005	1,473	644	263	230	29	4	180	91	60	11	18	306
16の2項 地下街	1	1														
17項 文化財等	30	4	9		1		13	5	8							3
18項 アーケード	11	10			1											

第10表 特殊対象物査察状況及び危険物製造所等査察状況

単位:棟、施設

(令和2年度)

区 分	特殊対象物 査察状況	危険物製造所等 査察状況
総 数	9,318	697
局	5	0
中 署	1,671	73
東 署	1,073	31
南 署	1,398	170
西 署	1,255	80
安佐南署	884	48
安佐北署	910	126
安 芸 署	1,318	112
佐 伯 署	804	57

第11表 違反処理状況

単位:件

年 度	警告件数	命令件数	特例認定の取消	告発件数
令和2年度	2	3	0	0
令和元年度	7	2	0	1
平成30年度	9	4	1	—
平成29年度	3	3	-	—
平成28年度	3	3	-	—

第12表 危険物施設状況

単位:施設

区 分	総 数	製 造 所 等	製 貯										取				そ の 他		
			製 造 所	貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	貯 屋 外 貯 蔵 所	貯 屋 内 貯 蔵 所	貯 屋 外 貯 蔵 所	貯 地 下 貯 蔵 所	貯 移 動 貯 蔵 所	貯 簡 易 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	取 扱 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所	少 量 危 険 物	指 定 可 燃 物
令和2年度	5,885	2,055	5	1,354	331	131	80	436	317	2	57	696	390	8	297	1	3,830	3,355	475
中 署	717	202	0	123	15	0	29	76	0	0	3	79	39	2	38	0	515	500	15
東 署	259	76	0	37	7	0	3	25	2	0	0	39	21	0	18	0	183	174	9
南 署	1,086	533	1	411	84	51	14	68	157	0	37	121	45	2	74	0	553	502	51
西 署	800	214	0	141	51	6	11	53	16	0	4	73	40	4	29	0	586	534	52
安佐南署	802	248	2	156	36	8	7	46	58	0	1	90	58	0	32	0	554	498	56
安佐北署	1,210	276	0	160	41	11	6	80	20	0	2	116	77	0	39	0	934	745	189
安佐北区	1,098	226	0	133	38	11	4	60	18	0	2	93	59	0	34	0	872	686	186
安芸太田町	91	39	0	21	3	0	1	15	2	0	0	18	13	0	5	0	52	49	3
吉和地区	21	11	0	6	0	0	1	5	0	0	0	5	5	0	0	0	10	10	0
安芸署	551	357	2	247	75	50	1	51	60	0	10	108	59	0	48	1	194	147	47
安芸区	193	118	0	73	24	4	1	25	14	0	5	45	26	0	19	0	75	57	18
海田町	101	53	0	35	15	3	0	11	6	0	0	18	10	0	8	0	48	26	22
坂町	203	165	2	127	28	42	0	13	40	0	4	36	17	0	18	1	38	33	5
熊野町	54	21	0	12	8	1	0	2	0	0	1	9	6	0	3	0	33	31	2
佐伯署	460	149	0	79	22	5	9	37	4	2	0	70	51	0	19	0	311	255	56
令和元年度	5,821	2,039	5	1,335	331	131	86	434	295	2	56	699	392	8	298	1	3,782	3,341	441
平成30年度	5,773	2,068	5	1,358	338	132	86	446	297	2	57	705	395	8	301	1	3,705	3,286	419
平成29年度	5,718	2,080	4	1,363	339	134	89	448	294	2	57	713	401	8	303	1	3,638	3,239	399
平成28年度	5,667	2,095	4	1,370	335	139	90	456	288	2	60	721	409	9	302	1	3,572	3,203	369

第13表 高圧ガス施設状況

単位:件

区 分	総 数	製 造 所 等	製 造 貯						そ の 他			
			製 造 者	製		貯 蔵 所	貯		販 売 事 業 者	特 定 高 圧 ガ ス 消 費 者	容 器 検 査 所	
				第 1 種 製 造 者	第 2 種 製 造 者		第 1 種 貯 蔵 所	第 2 種 貯 蔵 所				
令和2年度	2,279	1,129	1,004	90	914	125	20	105	1,150	1,101	37	12
中 署	607	301	261	17	244	40	5	35	306	296	7	3
東 署	112	41	35	4	31	6	0	6	71	70	1	0
南 署	431	245	218	16	202	27	3	24	186	175	9	2
西 署	366	167	156	10	146	11	5	6	199	193	4	2
安佐南署	226	79	72	3	69	7	0	7	147	144	2	1
安佐北署	240	143	131	19	112	12	1	11	97	93	3	1
安佐北区	199	110	99	18	81	11	1	10	87	83	3	1
安芸太田町	20	10	9	1	8	1	0	1	10	10	0	0
吉和地区	23	23	23	0	23	0	0	0	0	0	0	0
安 芸 署	178	103	86	18	68	17	6	11	75	65	8	2
安 芸 区	83	52	44	6	38	8	5	3	37	31	4	2
海 田 町	44	29	26	11	15	3	1	2	17	16	1	0
坂 町	30	16	13	1	12	3	0	3	14	11	3	0
熊 野 町	11	6	3	0	3	3	0	3	7	7	0	0
佐 伯 署	119	50	45	3	42	5	0	5	69	65	3	1
令和元年度	2,254	1,121	1,003	94	909	118	19	99	1,133	1,083	37	13

第14表 火薬類施設状況

単位:件

区 分	事											貯															
	総 数	業 所	火 薬 類 製 造		煙 火 火 薬 類 販 売		火 薬 類 火 薬 類		実 包 及 び 獵 用 火 薬 類		船 舶 用 火 工 品		煙 火 火 薬 類		競 技 用 紙 雷 管		蔵 所	1 級 火 薬 庫		3 級 火 薬 庫		煙 火 火 薬 類			火 薬 庫 外 貯 蔵		
			業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類		業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類	業 類
令和2年度	72	24	1	0	1	23	1	2	2	2	2	16	48	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	31	10	21
中 署	15	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5	10	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	9	1	8
東 署	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
南 署	12	4	0	0	0	4	1	0	2	0	1	8	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	7	2	5
西 署	13	7	0	0	0	7	0	1	0	2	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5	1
安佐南署	9	4	0	0	0	4	0	0	0	0	4	5	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	1	
安佐北署	8	2	0	0	0	2	0	1	0	0	1	6	4	0	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
安佐北区	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安芸太田町	5	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	2	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
吉和地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安 芸 署	11	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	1	0	0	1	6	6	0	0	3	0	3	
安 芸 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海 田 町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
坂 町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2
熊 野 町	7	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0
佐 伯 署	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1
令和元年度	72	24	1	0	1	23	1	2	2	2	16	48	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	31	10	21	

第15表 高压ガス・火薬類事務処理状況

単位:件

(高压ガス)

区分	総計	高压ガス保安法																							LP法								
		製造許可申請	製造事業届	第1種製造事業者承継届	第2種製造事業者承継届	製造施設等変更許可申請	製造施設等変更届書	製造施設等変更届書	第1種貯蔵所設置許可申請書	第1種貯蔵所承継届	第1種貯蔵所位置等変更許可申請	第1種貯蔵所位置等変更届書	第2種貯蔵所位置等変更届書	完成検査申請	高压ガス販売事業届	高压ガス販売事業承継届	販売に係る高压ガスの種類変更届	高压ガス製造開始届	製造・貯蔵・販売廃止届	輸入高压ガス検査申請	特定高压ガス消費届	特定高压ガス消費者承継届	特定高压ガス消費設備等変更届	特定高压ガス消費廃止届	特定高压ガス消費廃止届	危害予防規程届	保安統括者・技術管理者・係員選任解任届	保安主任者・保安企画推進員選任解任届	冷凍保安責任者選任解任届	販売主任者選任解任届	特定高压ガス取扱主任者選任解任届	保安検査	液化石油ガス設備工事届受理
令和2年度	392	1	33	0	0	11	18	8	1	0	0	1	0	11	26	4	7	0	49	37	0	0	0	0	88	17	0	0	20	2	9	32	17
広島市	343	1	32	0	0	10	12	7	1	0	0	1	0	10	23	3	7	0	43	37	0	0	0	0	75	14	0	0	19	2	9	26	11
海田町	30	0	0	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	11	3	0	0	0	0	0	2	3
熊野町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
坂町	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0
安芸太田町	9	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	3
廿日市吉和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和元年度	384	0	26	0	3	19	25	13	0	1	2	5	1	19	29	13	9	0	71	33	0	0	0	1	3	24	0	2	31	1	7	33	13

単位:件

(火薬類)

区分	総数	火薬類販売営業許可	譲受消費許可申請	譲受許可申請	譲渡許可申請	火薬庫設置又は移転許可	完成検査申請	保安検査申請	煙火消費許可申請	火薬庫外貯蔵所指示申請	許可申請書等記載事項変更報告	消費数量年度報告	販売数量年度報告	火薬庫所有者占有者年度報告	定期自主検査計画届	軽微変更届	火薬庫貯蔵火薬類等変更届	取扱保安責任者等選任解任届	使用休止届	廃止届	製造数量年度報告
		令和2年度	141	0	17	4	9	0	0	7	18	0	13	4	7	13	25	2	0	21	0
広島市	107	0	17	4	9	0	0	5	13	0	12	4	6	4	12	2	0	19	0	0	0
海田町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊野町	13	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	4	0	0	1	0	0	1
坂町	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0
安芸太田町	13	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	1	2	6	0	0	0	0	0	0
廿日市吉和	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和元年度	164	2	10	3	14	0	0	9	28	4	11	9	7	14	28	1	0	22	0	0	2

第16表 高圧ガス・火薬施設査察状況

単位:件

(高圧ガス)

区分	施設数	総数	製 造 所 等						そ の 他				
			製 造 者	製 造 者		貯 蔵 所	貯 蔵 所		販 売 事 業 者	特 定 高 圧 ガ ス 消 費 者	容 器 検 査 所		
				第 1 種 製 造 者	第 2 種 製 造 者		第 1 種 貯 蔵 所	第 2 種 貯 蔵 所					
令和2年度	施設数	2,279	1,129	1,004	90	914	125	20	105	1,150	1,101	37	12
	査察件数	121	111	84	63	21	27	9	18	10	0	7	3
令和元年度	施設数	2,254	1,121	1,003	94	909	118	19	99	1,133	1,083	37	13
	査察件数	122	119	119	53	66	0	0	0	3	1	0	2

単位:件

(火薬類)

区分	施設数	総数	事 業 所											貯 蔵 所													
			火 薬 類 製 造 火 火			火 薬 類 販 売 類				競 技 用 紙 雷 管				1 級 火 薬 類 製 造 販 売			3 級 火 薬 類 製 造 販 売			煙 火 火 薬 類 製 造 販 売			火 薬 庫 外 貯 蔵 販 売				
			産 業 製 造	煙 火	火 薬 類 販 売	産 業 火 薬 類	実 包 及 び 獵 用 火 薬 類	船 舶 用 火 工 品	煙 火	競 技 用 紙 雷 管	庫	製 造	販 売	庫	製 造	販 売	他	庫	製 造	販 売	他	庫	製 造	販 売	他		
令和2年度	施設数	72	24	1	0	1	23	1	2	2	2	16	48	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	31	10	21
	査察件数	45	6	0	0	0	6	1	2	2	1	0	39	6	0	6	4	0	1	3	1	0	0	1	28	8	20
令和元年度	施設数	72	24	1	0	1	23	1	2	2	2	16	48	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	31	10	21
	査察件数	59	14	1	0	1	13	1	2	2	2	6	45	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	28	7	21

第17表 火災概況

単位:件、棟、世帯、人、㎡、a、千円

区分	火災件数								焼損棟数					り災世帯		
	建物	林野	車両		船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損		
			自動車	両鉄道												
令和2年 総数	229	145	5	16			63	188	22	8	45	113	150	20	7	123
1月	15	12		2			1	18	3		5	10	15	3	1	11
2月	16	9	1	1			5	12		2	4	6	9	1		8
3月	26	15					11	16	2		4	10	8	1		7
4月	32	17	2	3			10	19		3	3	13	27	3	1	23
5月	19	11	1	3			4	12			5	7	22	2		20
6月	15	11		1			3	12			2	10	9	1		8
7月	10	4		1			5	4			1	3	3			3
8月	17	11	1	2			3	12	1		3	8	7		1	6
9月	18	13					5	13	2		1	10	7	1		6
10月	18	11		2			5	23	7		4	12	12	3		9
11月	22	15		1			6	17	2		4	11	10	2	2	6
12月	21	16					5	30	5	3	9	13	21	3	2	16
令和元年	277	168	3	25			81	233	30	13	52	138	172	26	14	132
平成30年	260	161	6	20		1	72	225	33	15	57	120	217	32	13	172
平成29年	316	204	4	20			88	277	40	9	63	165	219	33	8	178
平成28年	299	187	5	33		1	73	229	22	6	48	153	153	21	8	124
平成27年	305	198	5	19			83	242	21	18	73	130	195	29	11	155
平成26年	378	229	8	37	1	1	102	319	35	16	96	172	256	45	15	196
平成25年	420	249	12	37			122	325	43	13	89	180	218	33	6	179
平成24年	395	215	16	40		2	122	279	26	15	74	164	243	33	14	196
平成23年	479	260	23	33			163	340	36	19	99	186	271	37	14	220

令和2年の受託市町の内訳

受託市町	15	10		2			3	16	4		7	5	7	2		5
海田町	6	4					2	4			1	3	2			2
坂町	1	1						1			1					
熊野町	5	3		1			1	6	1		3	2	4	1		3
安芸太田町	3	2		1				5	3		2		1	1		
廿日市市 吉和地区																

注1) 「令和2年の受託市町の内訳」の数値は、「令和2年総数」(229件)の内数である。

(各年12月末)

り 災 人 員	死 傷 者		焼損面積			損 害 額								
	死 者	負 傷 者	建 物		林 野		建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発
			床 面 積	表 面 積										
313	5	51	3,727	596	11	270,035	129,205	129,177	0	5,867	0	0	2,546	3,240
32	1	5	313	71		30,140	12,404	17,011		679			46	
15		2	235	19	1	29,559	15,195	14,324					40	
28		12	323	26		17,553	2,985	11,175		120			33	3,240
64	1	10	241	121	6	44,196	21,663	21,889		607			37	
41		1	43	36	3	5,161	2,204	2,814		124			19	
20		3		10		2,966	17	2,139		8			802	
9	1	1	31	12		4,441	1,091	48		2,111			1,191	
10		3	18	2	1	787	171	228		387			1	
8		2	357	4		18,290	14,020	4,266					4	
28		6	588	43		37,007	12,855	23,480		504			168	
14		2	511	48		29,945	13,993	14,645		1,294			13	
44	2	4	1,067	204		49,990	32,607	17,158		33			192	
360	9	40	3,690	1,031	56	361,434	175,574	176,478	40	6,884	2		2,456	
438	10	49	4,068	1,239	399	539,614	206,780	209,138	410	16,993	31		106,262	
462	8	60	4,082	1,060	14	474,180	284,469	179,236		8,390			2,085	
350	5	54	3,358	570	45	490,488	211,058	257,528	3	13,657	1		8,241	
411	20	64	5,188	1,747	9	448,839	284,267	156,436		6,748			1,388	
551	30	65	5,700	991	86	635,924	242,574	371,691		9,137	5		12,517	
461	9	50	7,311	876	37	789,831	300,452	476,881	78	9,205			3,215	
537	12	60	3,953	1,051	17	493,964	223,748	245,214		19,119	50		5,833	
601	11	55	5,804	1,372	61	516,273	283,242	225,512	38	5,213			2,268	

19	1	7	916	72		53,608	24,199	28,016		1,275			118	
4	1	1	19	2		2,630	2,342	288						
				20		15	10	5						
9		1	107	28		13,878	2,055	11,133		671			19	
6		5	790	22		37,085	19,792	16,590		604			99	

第18表 各種講習会実施状況

単位:回、人

(令和2年度)

区 分	回数	実施月	対 象	人員	
消 防 局 主 催 講 習 会	25			1,232	
防 火 管 理 講 習 (甲 種 新 規 ・ 乙 種)	1	4月	防火管理者の要資格者	59	
	2	5月	〃	56	
	3	6月	〃	82	
	3	7月	〃	142	
	3	8月	〃	139	
	1	9月	〃	49	
	1	10月	〃	59	
	1	11月	〃	73	
	1	12月	〃	72	
	1	1月	〃	48	
	1	2月	〃	72	
	4	3月	〃	258	
	甲 種 防 火 管 理 再 講 習	1	6月	甲種防火管理再講習の講習対象者等	25
		1	9月	〃	49
0		1月	〃	0	
1		3月	〃	49	
防 火 ・ 防 災 講 演 会	0	1月	防火対象物・危険物施設の関係者等	0	
防 火 講 習 会	0	8月	各少年消防クラブ員	0	
防 火 実 技 講 習 会	0			0	
各 消 防 署 主 催 講 習 会	0			0	
中 署	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
東 署	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
南 署	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
西 署	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
	0		防火対象物関係者(専科講習)	0	
安 佐 南 署	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
	0		防火対象物関係者(専科講習)	0	
安 佐 北 署	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
	0		防火対象物関係者(専科講習)	0	
安 芸 署	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
	0		防火対象物関係者(専科講習)	0	
佐 伯 署	0		危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	0	
	0		防火対象物関係者(専科講習)	0	

第19表 救助活動状況

単位:件,人

(令和2年)

区 分	総 数	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建 物 等 に よる 事 故	ガス及び 酸欠事故	爆発 事故	そ の 他 の 事 故
		建物	建物以外								
救 助 件 数	872 (472)	113 (21)	20 (0)	118 (49)	31 (24)	0 (0)	8 (4)	286 (221)	2 (2)	(0)	294 (151)
屋 内	492 (286)	91 (20)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (3)	269 (208)	0 (0)	0	126 (55)
住 居	424 (261)	54 (11)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	253 (196)	0 (0)	0	117 (54)
そ の 他	68 (25)	37 (9)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (3)	16 (12)	0 (0)	0	9 (1)
屋 外	326 (151)	18 (0)	20 (0)	103 (40)	29 (22)	0 (0)	1 (0)	10 (9)	2 (2)	0	143 (78)
道路											
高速道	5 (2)	0 (0)	0 (0)	5 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)
そ の 他	88 (33)	0 (0)	0 (0)	80 (29)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	8 (4)
水面											
内水面	25 (21)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	20 (17)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	4 (3)
外水面	8 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)
山 岳	18 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	18 (15)
そ の 他	182 (75)	18 (0)	20 (0)	17 (8)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	10 (9)	2 (2)	0	113 (56)
地 下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)
そ の 他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)
受託市町救助件数	54 (35)	4 (1)	0 (0)	15 (9)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	7 (4)	0 (0)	0	25 (18)
海 田 町	13 (9)	1 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	0	7 (5)
坂 町	10 (7)	1 (0)	0 (0)	3 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	4 (3)
熊 野 町	11 (7)	2 (1)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	0	4 (3)
安芸太田町	16 (9)	0 (0)	0 (0)	7 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0	7 (5)
吉和地区	4 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	3 (2)
救 助 人 員	356	3	0	51	24	0	4	167	1	0	106

備考

()内は、救助活動を行った件数で、内数である。

第20表 救助出動人員

単位:人

(令和2年)

区 分	総 数	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等による 事 故	ガス及び 酸欠事故	爆発 事故	そ の 他 の 事 故
		建物	建物以外								
出 動 人 員	18,000	4,859	776	2,085	929	0	121	4,373	44	0	4,813
救 助 隊 員	4,513	625	100	569	308	0	38	1,371	15	0	1,487
消 防 隊 員	11,241	3,848	574	1,041	516	0	68	2,404	29	0	2,761
救 急 隊 員	1,896	138	0	475	105	0	15	598	0	0	565
消 防 団 員	350	248	102	0	0	0	0	0	0	0	0
活 動 人 員	2,314	191	5	262	169	0	24	985	5	0	673
救 助 隊 員	1,359	155	5	129	115	0	8	571	5	0	371
消 防 隊 員	850	36	0	92	45	0	11	376	0	0	290
救 急 隊 員	105	0	0	41	9	0	5	38	0	0	12
消 防 団 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 出動人員及び活動人員の消防団員は、消防事務受託市町の消防団員を含む。

第21表 消防水利の現況

(令和2年度末)

署別 水利種別	総数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
総数	30,297	2,466	2,599	3,398	4,185	5,679	5,454	2,470	4,046
消火栓	27,149	2,201	2,416	3,046	3,849	5,201	4,825	2,162	3,449
公設	26,458	2,169	2,386	2,742	3,791	5,181	4,772	2,110	3,307
150mm未満	16,071	1,087	1,617	1,492	2,331	3,069	3,010	1,446	2,019
150mm以上	10,387	1,082	769	1,250	1,460	2,112	1,762	664	1,288
私設	691	32	30	304	58	20	53	52	142
150mm未満	466	15	23	159	50	10	38	40	131
150mm以上	225	17	7	145	8	10	15	12	11
防火水槽	2,221	187	152	261	262	361	373	207	416
公設	1,461	58	96	97	163	273	276	142	356
20 m ³ 未満	12	-	1	-	-	4	1	5	1
20m ³ 以上～ 40m ³ 未満	72	2	9	4	2	11	16	14	14
40m ³ 以上～ 100m ³ 未満	1,344	47	83	86	157	256	257	121	337
100m ³ 以上	33	9	3	7	4	2	2	2	4
私設	760	129	56	164	99	88	97	65	60
20 m ³ 未満	1	0	0	1	0	0	0	0	0
20m ³ 以上～ 40m ³ 未満	102	17	4	21	7	9	22	13	9
40m ³ 以上～ 100m ³ 未満	530	71	45	112	74	71	69	40	46
100m ³ 以上	127	41	7	30	18	8	6	12	5
貯留水利	298	26	25	36	31	49	55	31	45
プール	263	24	21	32	31	46	47	19	43
貯水池、池、 沼、ごう	35	2	4	4	-	3	8	12	2
流動水利	629	52	6	55	43	66	201	70	136
河川	584	45	6	33	32	66	201	69	132
常時	492	5	4	8	9	66	201	69	130
満潮時	92	40	2	25	23	-	-	-	2
海水	45	7	0	22	11	0	0	1	4
常時	24	2	-	15	2	-	-	1	4
満潮時	21	5	-	7	9	-	-	-	-
下水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ためます	0	0	0	0	0	0	0	0	0
井戸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第22表 内容別119番受信状況

単位:件

年	区分	総数	災害	救急	間違い	いたずら	問い合わせ	訓練通報	その他
令和2年	受信件数	73,537	2,416	52,677	4,366	2,203	6,261	3,934	1,680
	比率	100.0%	3.3%	71.6%	5.9%	3.0%	8.5%	5.3%	2.3%
平成31年 令和元年 (2019年)	受信件数	82,140	2,150	58,519	3,381	3,169	6,173	4,506	4,242
	比率	100.0%	2.6%	71.2%	4.1%	3.9%	7.5%	5.5%	5.2%
平成30年	受信件数	85,424	4,195	59,710	3,067	2,924	7,615	4,441	3,472
	比率	100.0%	4.9%	69.9%	3.6%	3.4%	8.9%	5.2%	4.1%
平成29年	受信件数	80,559	2,423	57,532	2,845	2,267	7,149	4,516	3,827
	比率	100.0%	3.0%	71.4%	3.5%	2.8%	8.9%	5.6%	4.8%
平成28年	受信件数	78,540	2,247	56,004	2,829	2,168	6,917	4,284	4,091
	比率	100.0%	2.9%	71.3%	3.6%	2.8%	8.8%	5.5%	5.2%

※ 災害とは、火災のほか救助、警戒、水防出動等を含む。

第23表 通信指令業務処理状況

単位:件

年	総数	出動指令		各種支援情報				火災 問い合わせ (自動応答 テープ)	医療機関 紹介
		消防隊	救急隊	気象情報	交通情報	水利情報	たき火等 届出状況		
令和2年	62,827	2,792	55,229	284	1,555	521	2,446	616,935	0
令和元年	68,343	2,809	61,448	326	943	365	2,452	650,014	932
平成30年	71,830	4,582	62,222	327	995	566	3,138	766,670	10,522
平成29年	68,139	2,994	60,153	340	1,097	570	2,985	621,356	12,023
平成28年	65,679	2,911	58,109	376	1,060	547	2,676	534,399	11,314

※ 医療機関紹介は、平成31年1月28日正午までの件数。(平成31年1月28日正午以降は、救急相談センター広島広域都市圏が対応)



第24表 消防航空隊活動状況

区分	災 害 出 動															
	市 内								県 内 ・ 広 域 応 援							
	火 災		救 急		救 助		その他		火 災		救 急		救 助		その他	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
1月	3	1:52	1	0:09	1	0:27					4	1:14	1	0:33		
2月	5	2:14	1	0:09	3	2:22			1	1:26	7	1:52	1	0:44		
3月			2	0:14	4	1:30					1	0:06	4	3:37		
4月	4	1:34	1	0:13	3	1:39					6	2:18	1	0:39		
5月	1	0:43	4	0:46	4	1:47			1	0:52	4	1:04				
6月					3	3:47	1	0:17	1	1:23	4	6:03				
7月	1	0:20			1	0:39	1	0:29			5	1:37	5	5:45		
8月	6	1:29	1	0:20	7	3:13			1	1:20						
9月	1	0:14			1	0:40	1	0:22			1	0:18	1	0:33		
10月																
11月											3	0:56	1	0:37		
12月	2	1:02			1	0:20			1	0:41	1	0:08				
合計	23	9:28	10	1:51	28	16:24	3	1:08	5	5:42	36	15:36	14	12:28	0	0:00
総計	64 件 28:51								55 件 33:46							
	119 件 62:37															

災害別出動件数・時分			昨年実績		昨年同時期との比較	
火 災	28	15:10	51	51:54	△ 23	△36:44
救 急	46	17:27	64	33:21	△ 18	△15:54
救 助	42	28:52	34	22:20	8	6:32
その他	3	1:08	5	1:04	△ 2	0:04

(令和2年)

消 防 訓 練 (連 携 訓 練 ・ 防 災 訓 練)						消防広報		消防業務		航 空 隊 業 務								合 計		整備 修理 状況
管 内		管 外								操縦士訓練		乗組員訓練		航空調査等		点検整備等				
		件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	日数
6	5:03	4	1:18							4	7:46	9	4:57	5	3:55	3	0:27	41	27:41	2
10	5:34									1	0:57	5	4:17	3	2:38	2	0:18	39	22:31	2
3	1:29	1	0:41							5	4:06	11	7:06	3	3:07	2	0:17	36	22:13	3
										6	11:22	12	7:41	10	8:52	2	0:14	45	34:32	1.5
2	1:04									6	6:23	15	9:40	2	1:09	4	0:37	43	24:05	4
										1	1:00	8	6:03			3	0:25	21	18:58	5
2	1:02							4	3:36	2	2:26	7	4:26	3	1:44	2	0:17	33	22:21	0.5
3	3:05	5	2:37					1	0:08	4	2:47	9	6:20			3	0:34	40	21:53	2
2	1:25	1	0:56													2	1:17	10	5:45	24
																2	3:20	2	3:20	31
										2	2:44	10	7:14			7	8:20	23	19:51	19
6	3:51									4	4:30	14	9:33			3	0:34	32	20:39	2.5
34	22:33	11	5:32	0	0:00	0	0:00	5	3:44	35	44:01	100	67:17	26	21:25	35	16:40			
45 件 28:05						5 件 3:44				196 件 149:23								365 件	243:49	96.5

月 別 災 害 出 動 件 数 ・ 時 分								
1月	10	4:15	5月	14	5:12	9月	5	2:07
2月	18	8:47	6月	9	11:30	10月	0	0:00
3月	11	5:27	7月	13	8:50	11月	4	1:33
4月	15	6:23	8月	15	6:22	12月	5	2:11

第25表 救急出動状況

単位:件、人

区分	総数		火災		自然災害		水難		交通		労働災害	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
総数	55,383	47,118	99	39	2	2	37	17	4,113	3,321	387	367
1月	5,260	4,444	6	4			1		345	271	31	29
2月	4,672	3,956	3	2			2	1	385	316	29	29
3月	4,449	3,742	11	11			4	2	338	272	27	24
4月	3,822	3,231	12	7			5	2	254	201	26	25
5月	4,038	3,411	8	1			1		249	196	30	25
6月	4,328	3,675	7	2			4	1	353	296	28	27
7月	4,615	3,913	5				4		362	290	37	35
8月	5,209	4,446	9	2			12	7	301	238	42	38
9月	4,620	3,969	6		2	2	2	2	347	281	35	34
10月	4,764	4,110	12	4					381	315	41	41
11月	4,633	3,998	7	2			1	1	361	294	30	30
12月	4,973	4,223	13	4			1	1	437	351	31	30
日曜日	7,491	6,243	18	4			10	5	450	367	26	26
月曜日	8,275	7,128	9	4	1	1	6	5	577	450	64	58
火曜日	7,838	6,669	18	5			11	4	569	462	63	61
水曜日	8,011	6,845	15	5			5	2	646	514	64	59
木曜日	8,068	6,925	9	10	1	1	1		605	494	54	50
金曜日	8,108	6,885	17	9			3		696	560	67	64
土曜日	7,592	6,423	13	2			1	1	570	474	49	49
平成31年	60,907	51,295	132	34			31	5	4,686	3,724	425	412
平成30年	61,865	51,783	153	43	176	55	29	11	5,104	4,090	443	424
平成29年	59,752	50,991	149	48			25	12	5,301	4,423	418	404
平成28年	57,978	49,115	121	51	1		29	13	5,420	4,502	396	380
平成27年	57,746	48,703	171	59	4	4	31	9	5,653	4,648	402	386
安芸郡海田町	1,170	978	1	1					132	108	13	12
安芸郡坂町	607	540	2				5	3	59	51	13	12
安芸郡熊野町	947	810	1	1					53	41	6	5
安芸太田町	421	393	4	5					25	21	2	2
廿日市市吉和	39	35					1		1	1	2	2
受託市町総数	3,184	2,756	8	7			6	3	270	222	36	33
管轄外	101	36							10	7	4	4

※ 「受託市町総数」及び「管轄外」の出動件数及び搬送人員は、「令和2年総数」の内数である。

(令和2年)

運動競技		一般負傷		加害		自損行為		急病		その他	
出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
214	205	8,929	7,842	247	163	523	347	35,048	30,032	5,784	4,783
13	13	836	728	22	12	33	21	3,435	2,942	538	424
16	16	765	665	17	11	36	21	2,962	2,509	457	386
8	7	699	602	28	18	35	19	2,819	2,384	480	403
2	2	602	507	14	12	31	22	2,462	2,096	414	357
13	12	661	588	21	14	41	26	2,591	2,198	423	351
16	16	657	575	26	13	43	32	2,752	2,342	442	371
17	15	700	630	17	12	50	29	2,941	2,524	482	378
34	32	753	661	19	12	58	39	3,456	2,993	525	424
34	31	716	634	24	15	57	44	2,926	2,537	471	389
22	22	841	752	24	22	47	33	2,870	2,482	526	439
26	26	866	766	16	11	47	33	2,797	2,432	482	403
13	13	833	734	19	11	45	28	3,037	2,593	544	458
63	58	1,271	1,109	55	37	75	45	5,149	4,357	374	235
15	14	1,254	1,106	24	10	89	62	5,214	4,550	1,022	868
21	21	1,285	1,134	37	25	75	42	4,916	4,185	843	730
15	15	1,214	1,071	42	30	75	50	4,995	4,294	940	805
19	19	1,324	1,154	32	23	71	50	5,071	4,398	881	726
34	32	1,271	1,112	30	22	71	54	4,884	4,168	1,035	864
47	46	1,310	1,156	27	16	67	44	4,819	4,080	689	555
322	313	9,159	7,973	278	172	460	303	39,036	33,106	6,378	5,253
410	400	9,166	7,935	307	196	445	291	38,693	32,683	6,939	5,655
373	366	9,027	7,854	309	217	484	313	36,760	31,767	6,906	5,587
346	346	8,458	7,389	353	250	507	335	35,733	30,725	6,614	5,124
373	366	8,257	7,126	306	193	606	371	35,215	30,226	6,728	5,315
9	9	166	139	5	1	10	7	711	602	123	99
1	1	107	98			7	5	354	319	59	51
6	5	186	160	6	6	8	5	655	576	26	11
		88	81			2		218	207	82	77
		10	9					15	15	10	8
16	15	557	487	11	7	27	17	1,953	1,719	300	246
2	2	12	12					9	4	64	7

第26表 救急隊別出動件数・平均所要時間・特定行為件数

事故種別 隊名	総数 (件)	事故種別(件)										
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総数	55,383	99	2	37	4,113	387	214	8,929	247	523	35,048	5,784
航空隊	44	0	0	0	2	4	0	10	0	0	7	21
大手救急隊	3,068	3	0	5	242	9	10	441	28	28	1,875	427
*白島警防隊	766	0	0	0	53	7	2	135	4	7	515	43
基町救急隊	2,383	7	0	0	188	13	2	384	18	23	1,531	217
江波救急隊	2,199	7	0	4	165	17	15	337	12	14	1,439	189
光救急隊	2,205	2	0	1	169	10	2	381	12	16	1,424	188
*福田警防隊	611	0	0	0	32	7	0	100	0	6	456	10
温品救急隊	1,214	0	0	0	79	7	2	224	2	9	776	115
戸坂救急隊	1,427	0	0	0	87	5	2	217	7	11	941	157
段原救急隊	3,054	7	0	2	224	25	10	467	33	31	1,919	336
水上救急隊	983	0	0	2	56	17	19	166	5	2	612	104
青崎救急隊	1,477	1	0	0	117	4	4	227	5	27	958	134
*東本浦警防隊	366	0	1	0	23	2	0	46	0	7	246	41
宇品救急隊	2,205	3	0	2	135	10	13	363	9	24	1,324	322
似島警防隊	113	0	0	0	1	0	0	22	0	2	79	9
都救急隊	2,511	6	0	2	220	4	10	374	7	33	1,560	295
三篠救急隊	2,083	9	0	0	164	13	11	375	8	23	1,334	146
己斐救急隊	1,114	2	0	1	59	4	4	180	2	13	745	104
庚午救急隊	1,982	1	0	0	181	15	12	306	6	16	1,268	177
井口救急隊	1,240	3	0	0	126	16	7	206	6	7	748	121
佐東救急隊	2,372	5	0	0	207	14	5	374	9	29	1,456	273
上安救急隊	1,586	3	0	1	73	5	4	268	4	13	1,043	172
祇園救急隊	2,330	7	1	3	189	15	8	386	9	23	1,496	193
沼田救急隊	1,441	4	0	1	102	12	5	217	2	12	919	167
中島救急隊	1,182	3	0	0	88	3	5	168	3	16	719	177
白木救急隊	307	1	0	0	22	6	1	48	1	2	218	8
高陽救急隊	1,636	1	0	0	98	10	13	241	12	19	1,043	199
可部救急隊	1,430	2	0	1	95	11	5	249	7	17	900	143
安佐救急隊	529	4	0	0	41	6	1	104	0	4	330	39
安芸太田救急隊	332	1	0	2	14	3	0	68	0	1	166	77
*安芸太田警防隊	40	0	0	0	4	0	0	8	0	0	18	10
海田救急隊	1,801	2	0	3	186	17	8	271	11	14	1,086	203
瀬野川救急隊	1,012	1	0	1	70	11	0	156	3	6	667	97
坂救急隊	575	3	0	4	48	7	2	106	0	5	373	27
熊野救急隊	894	0	0	0	54	7	4	171	4	6	619	29
矢野救急隊	1,055	8	0	1	93	18	4	162	4	6	674	85
五日市救急隊	1,816	1	0	0	137	11	4	302	4	15	1,104	238
湯来救急隊	286	1	0	0	12	2	2	60	1	2	201	5
石内救急隊	582	0	0	0	39	8	7	83	2	4	322	117
八幡救急隊	1,403	0	0	0	93	17	4	250	4	16	899	120
海老園救急隊	1,729	1	0	1	125	15	7	276	3	14	1,038	249
緊急消防援助隊												

※ *は、消防ポンプ自動車との乗換運用を行っている隊を示す。

※ 緊急消防援助隊の救急出動件数及び搬送人員は受援側消防本部の件数で計上する(消防庁通知)。

平均所要時間(分)						傷搬							
出動 現場	現場 で救護	現場 へ医療機関	医療 機関 で待機	医療 機関 へ帰隊	延 時 間	病送 者心 (肺 人停 止)	実除 施 人傷細 病 者動 (者動)	実特 施傷 定病 者者 (人 人)為	特定行為実施件数				
									気 管 挿 管	(気 管 挿 管 以 外) 器具 による 確保	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与	
5.9	19.3	12.4	20.4	16.1	74.1	905	95	409	103	86	325	125	
8.3	26.7	15.8	11.3	14.6	76.6	2	1	1			1	1	
5.0	18.5	7.6	18.2	8.5	57.8	29	3	9	6	0	4		
3.8	20.8	8.8	16.1	15.7	65.2	16	4	6	1	0	5	1	
4.7	20.9	8.0	21.9	10.5	66.0	28	4	6	2	1	4	1	
4.8	18.0	8.9	19.6	11.6	62.9	27	5	8		2	7	2	
5.3	20.9	9.9	24.6	11.7	72.4	30	1	12	3	2	10	2	
5.3	18.6	18.9	16.1	27.1	86.0	13		9		3	6	1	
6.1	20.9	14.7	20.4	21.3	83.3	31	5	11	4	2	9		
7.0	19.7	13.5	20.1	21.3	81.7	28	2	15	1	4	12	6	
5.0	20.7	7.5	29.9	9.6	72.8	37	5	18	6		16	7	
5.4	19.9	8.3	20.4	12.3	66.3	13	2	5	1		4	2	
6.3	18.8	10.5	25.2	14.4	75.2	24	6	12	6		10	4	
3.9	21.1	10.4	17.1	16.2	68.8	5		1			1		
5.2	20.3	8.0	20.1	9.0	62.7	29	1	4	2		2		
6.4	13.0	12.0	2.0	2.0	35.4								
4.7	19.8	8.8	22.2	9.7	65.3	33	3	14	5	3	10	4	
5.8	20.1	11.4	19.1	13.4	69.8	26	2	12	6	1	7	1	
6.3	18.3	12.5	19.5	15.5	72.0	22		12	4	1	10	4	
5.4	18.2	11.9	18.5	14.3	68.2	33	5	22	1	9	19	8	
5.6	20.0	13.1	17.6	15.9	72.1	16	2	10		1	9		
6.1	18.9	12.5	19.4	16.3	73.2	46	4	26	10	4	22	10	
7.2	19.3	16.1	19.9	24.4	86.9	44	1	22	6	9	19	6	
6.1	17.5	12.9	17.4	17.4	71.3	47	6	21	6	9	15	10	
6.7	15.9	16.9	16.4	23.4	79.2	22	3	8	3	2	7		
6.8	19.0	12.0	22.9	13.2	73.9	27	6	5	2		4	2	
8.6	18.5	28.2	21.0	38.5	114.8	9		3		2	1		
5.9	18.9	12.6	20.4	14.9	72.7	36	3	9	3	1	4	1	
7.1	19.2	12.9	24.4	13.7	77.2	31	5	11	1	1	10	3	
10.1	19.2	22.4	22.6	29.7	104.1	15	4	11	2	4	8	3	
11.5	17.8	26.7	22.6	31.2	109.8	7		2			2	2	
12.7	16.4	25.2	17.2	29.1	100.6	1							
6.5	19.6	13.3	23.7	12.7	75.9	32	2	22	7	2	18	12	
7.4	16.8	17.6	17.8	25.3	84.8	14		11	3	2	8	4	
5.8	21.8	13.7	18.9	20.6	80.8	8	1	4		3	3	1	
6.8	21.7	21.8	18.8	32.3	101.5	21	2	16		11	14	9	
7.1	18.1	13.9	19.2	17.8	76.1	11		5			4	3	
5.9	17.9	14.3	17.7	17.3	73.1	30	1	17	9	1	16	8	
10.8	21.4	30.2	18.4	44.5	125.3	6		5	1	1	5	3	
7.6	17.3	17.5	16.4	30.3	89.2	8		4	1	2	2		
7.1	18.4	16.1	16.1	22.8	80.6	23	1	8		1	8	1	
5.0	22.0	13.4	20.8	18.6	79.8	25	5	12	1	2	9	3	

第27表 応急手当普及啓発実施状況

単位:人

(令和2年)

区 分	合計		普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	
総 数	5,977	369	3,906	337	19	6	1,955	123	62	3	
内 訳	消 防 局 救 急 課	323	35	263	23	19	6	41	6	62	3
	中 消 防 署	866	50	561	31	0	0	305	19	0	0
	東 消 防 署	394	28	239	21	0	0	155	7	0	0
	南 消 防 署	1,263	80	891	163	0	0	275	14	0	0
	西 消 防 署	626	42	446	25	0	0	180	17	0	0
	安 佐 南 消 防 署	1,067	51	488	22	0	0	579	29	0	0
	安 佐 北 消 防 署	651	35	448	21	0	0	203	14	0	0
	安 芸 消 防 署	361	20	291	17	0	0	70	3	0	0
	佐 伯 消 防 署	426	28	279	14	0	0	147	14	0	0

備考

- 1 普通救命講習Ⅰ～主に成人に対する心肺蘇生法及び応急手当
- 2 普通救命講習Ⅱ～普通救命講習Ⅰに、心肺蘇生法の知識の確認、実技の評価を加えたもの。
- 3 普通救命講習Ⅲ～主に小児・乳児に対する心肺蘇生法及び応急手当
- 4 上級救命講習～普通救命講習Ⅰに、骨折時の固定方法や熱傷等の応急手当の方法を加えたもの。

おうきゅう て あて 応急手当のてびき



『応急手当のてびき』

広島市消防局では普通救命講習や上級救命講習の受講者へ『応急手当のてびき』を配布しています。

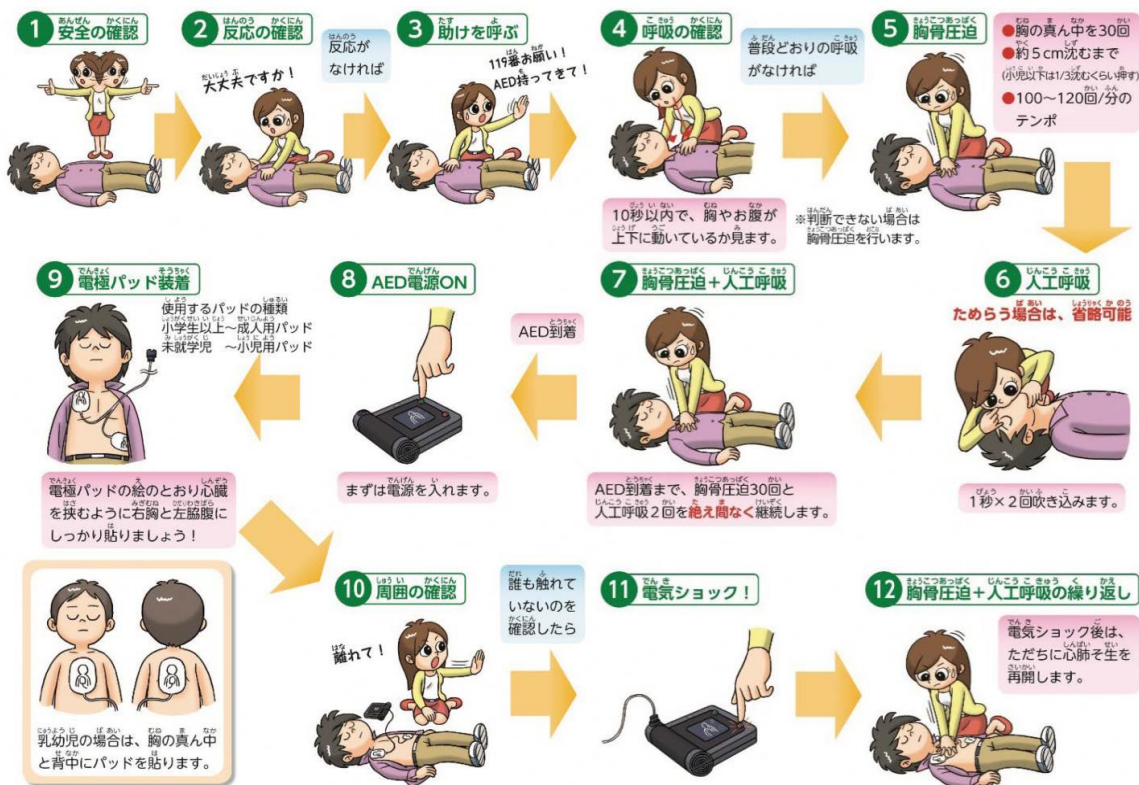
『応急手当のてびき』は広島市のホームページでも閲覧することができます。

「いつも身近に置いておきましょう！」
身につけよう応急手当!

ひろしましほうぼうぎょく
広島市消防局



心肺蘇生法



【新型コロナウイルス感染症流行時の対応】

現在、広島市消防局では上図中の

②反応の確認④呼吸の確認の際には、傷病者の顔と救助者の顔があまり近づきすぎないようにすること。

⑤胸骨圧迫の際には、呼吸からの微粒子飛散を防ぐために、先に傷病者の鼻と口にハンカチやタオルをかぶせるようにすること。

⑥⑦⑫成人に対する人工呼吸は実施せずに胸骨圧迫のみを続けるように指導しています。

感染防止のためこれらの点にご留意ください。



第28表 消防車両等の配置状況

単位：台

区分	総数	消防ポンプ自動車				特殊車								その他の消防車					
		計	普通車	中型車	タンク車	計	化学車	はしご車	大型水槽車	救助工作車	災害対応特殊車	電源照明車	屈折放水塔車	計	救急車	指揮車	広報車	積載車	輸送車
総数	238	80	0	42	38	36	3	13	1	9	10	0	0	83	50	11	11	2	9
消防局	15	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	5	0	3	1	0	1
消防局庁舎 (中消防署本署分を除く)	6	0				1					1			3		3			
消防局整備工場	9	0				0								2			1		1
消防航空隊基地	2	0				0								0					
中消防署	22	6	0	3	3	7	0	2	0	1	4	0	0	8	5	1	1	0	1
本署	12	3		2	1	4		1		1	2			4	1	1	1		1
白島出張所	3	1		1		0								2	2				
基町出張所	3	1			1	1		1						1	1				
江波出張所	4	1			1	2					2			1	1				
東消防署	22	9	0	5	4	3	0	1	0	1	1	0	0	8	5	1	1	0	1
本署	12	3		2	1	3		1		1	1			4	1	1	1		1
福田出張所	3	2		1	1	0								1	1				
温品出張所	4	2		1	1	0								2	2				
戸坂出張所	3	2		1	1	0								1	1				
南消防署	30	12	0	7	5	4	1	1	0	1	1	0	0	13	8	1	2	1	1
本署	10	2		1	1	2		1		1				5	2	1	1		1
水上出張所	5	2		1	1	0								3	2		1		
青崎出張所	3	1		1		1	1							1	1				
東本浦出張所	3	2		1	1	0								1	1				
日宇那出張所	3	2		1	1	1					1			0					
宇品出張所	3	2		1	1	0								1	1				
似島出張所	3	1		1		0								2	1				1
西消防署	32	10	0	5	5	4	1	2	0	1	0	0	0	9	6	1	1	0	1
本署	16	2		1	1	3		2		1				4	1	1	1		1
三篠出張所	3	2		1	1	0								1	1				
己斐出張所	3	2		1	1	0								1	1				
庚午出張所	3	2		1	1	0								1	1				
井口出張所	7	2		1	1	1	1							2	2				
安佐南消防署	25	9	0	5	4	4	0	2	1	1	0	0	0	8	5	1	1	0	1
本署	15	3		2	1	3		1	1	1				5	2	1	1		1
上安出張所	3	2		1	1	0								1	1				
祇園出張所	4	2		1	1	1		1						1	1				
沼田出張所	3	2		1	1	0								1	1				
安佐北消防署	32	13	0	6	7	5	0	2	0	2	1	0	0	12	8	1	2	0	1
本署	12	3		2	1	3		1		1	1			4	1	1	1		1
白木出張所	3	2		1	1	0								1	1				
高陽出張所	5	2		1	1	1		1						2	2				
可部出張所	3	2		1	1	0								1	1				
安佐出張所	3	2		1	1	0								1	1				
安芸太田出張所	6	2			2	1				1				3	2		1		
安芸消防署	28	10	0	5	5	3	1	1	0	1	0	0	0	10	6	1	1	1	1
本署	11	2		1	1	2		1		1				4	1	1	1		1
瀬野川出張所	3	2		1	1	0								1	1				
矢野出張所	6	2		1	1	0								2	2				
熊野出張所	4	3		2	1	0								1	1				
坂出張所	4	1		0	1	1	1							2	1				1
佐伯消防署	29	11	0	6	5	5	0	2	0	1	2	0	0	10	7	1	1	0	1
本署	13	3		2	1	3		1		1	1			4	1	1	1		1
湯来出張所	3	2		1	1	0								1	1				
石内出張所	5	2		1	1	1					1			2	2				
八幡出張所	4	2		1	1	0								2	2				
海老園出張所	4	2		1	1	1		1						1	1				
広島市総合防災センター	1	0				0								0					

(令和2年度末)

消防車以外の車両													参 考								
計	防 災 指 導 車	査 察 広 報 車	起 震 車	機 関 員 訓 練 車	研 修 ポ ン プ 車	救 急 研 修 車	マ イ ク ロ バ ス 等	パ ト ロ ー ル 車	乗 用 車	連 絡 車	輸 送 車	電 源 車	原 動 機 付 自 転 車	小 型 動 力 ポ ン プ	消 防 艇	救 助 艇	ヘ リ コ プ タ ー	消防用ホース			
																		総 数	100 mm 用	65 mm 用	50 mm 用
39	0	11	1	4	1	1	7	1	0	9	3	1	103	51	1	1	1	4,355	186	3,100	1,069
9	0	1	0	0	0	0	1	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	89	0	75	14
2							1			1								0			
7		1								4	2							89		75	14
2										1		1					1	0			
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	5	0	0	0	611	186	320	105
1		1											7	2				170		140	30
0													1	1				85		60	25
0													1	1				85		60	25
0													1	1				271	186	60	25
2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8	5	0	0	0	425	0	320	105
2		1					1						5	2				170		140	30
0													1	1				85		60	25
0													1	1				85		60	25
0													1	1				85		60	25
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	9	1	1	0	660	0	480	180
1		1											6	2				150		120	30
0													1	2	1	1		85		60	25
0													1	1				85		60	25
0													1	1				85		60	25
0													1	1				85		60	25
0													1	1				85		60	25
9	0	1	1	1	0	1	2	0	0	2	1	0	15	6	0	0	0	515	0	380	135
7		1				1	2			2	1		7	2				150		120	30
0													1	1				85		60	25
0													3	1				85		60	25
0													2	1				85		60	25
2			1	1									2	1				110		80	30
4	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	14	6	0	0	0	425	0	320	105
4		1		1			1				1		7	2				170		140	30
0													3	1				85		60	25
0													2	1				85		60	25
0													2	2				85		60	25
2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	8	0	0	0	595	0	440	155
2		2											7	2				170		140	30
0													2	1				85		60	25
0													3	1				85		60	25
0													1	1				85		60	25
0													3	2				85		60	25
0													2	1				85		60	25
5	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	12	6	0	0	0	525	0	385	140
3		2					1						7	2				150		120	30
0													1	1				85		60	25
2				2									1	1				85		60	25
0													2	1				120		85	35
0													1	1				85		60	25
3	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	14	6	0	0	0	510	0	380	130
3		1					1	1					6	2				170		140	30
0													3	1				85		60	25
0													2	1				85		60	25
0													2	1				85		60	25
0													1	1				85		60	25
1					1													0			

第29表 消防団員数・装備・車庫等の状況

単位:人、台、本、㎡

(令和2年4月)

団・分団名	消防団員								装備				車庫								
	総数	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	自中 型 動 車 ポン プ	積 載 車	ポ 小 型 動 力	ホ ー ス	所在地	建 築 年 月 日	構 造	敷 地 面 積 (㎡)	建 築 面 積 (㎡)	建 築 延 面 積 (㎡)	所有 区 分	用 地	建 物
定員	2,753	8	17	93	186	297	410	1,742					車庫数:151車庫								
実員	2,500	8	17	93	182	291	396	1,513	32	124	154	4,130									
中消防団	206	1	2	10	18	28	34	113		9	9	270	車庫数:9車庫								
事務局	14	1	2	1	1	1	1	7													
分 団	白島	22			1	2	3	4	12	1	1	30	白島北町 14-4	H 8. 3.31	鉄骨造2階	120.09	47.69	95	市有	市有	
	幟	20			1	2	3	4	10	1	1	30	幟町3-50	H11. 5.24	RC造2階	幟町児童館敷地 内	幟町児童館 合築	111.8	市有	市有	
	基町	20			1	2	3	2	12	1	1	30	基町20-8	S53. 8.25	RC造1階	中消防署基町出 張所敷地内		67.27	市有	市有	
	竹屋	20			1	1	3	3	12	1	1	30	西平塚町 6-10	S46. 4. 1	鉄骨造2階の 1階	88.92	西平塚 集会所合築	60.84	市有	市有	
	千田	24			1	2	3	4	14	1	1	30	千田町二 丁目5-13	H23.10.31	鉄骨造2階	124.76	42.4	84.8	市有	市有	
	中島 吉島	20			1	2	3	4	10	1	1	30	羽衣町 16-34	H 8. 3.31	鉄骨造2階	吉島公園敷地 内	中島会館 合築	102.82	市有	市有	
	広瀬 本川	23			1	2	3	4	13	1	1	30	榎町2-1	S45. 5.16	RC造3階の 1階	本川広瀬集 会所敷地内	本川広瀬 集会所合築	83.26	市有	市有	
	舟入 神崎	22			1	2	3	4	12	1	1	30	舟入中町 12-24	H 6.12.21	RC造2階	249.91	88.64	152.44	市有	市有	
	江波	21			1	2	3	4	11	1	1	30	江波南二 丁目2-2	H23.3.1	鉄骨造2階	191.5	42.4	83.17	市有	市有	
東消防団	216	1	2	9	18	27	36	123	1	11	12	295	車庫数:11車庫								
事務局	22	1	2	1	2	2	2	12													
分 団	福田	27			1	2	3	4	17	2	2	45	福田四丁 目3955-1 3956-1	S60. 3.30	鉄骨造2階	120.01	49.74	95.24	市有	市有	
	馬木	31			1	2	3	4	21	1	1	55									
	車 庫	吉ヶ 口											馬木二丁 目548-14	H18.3.24	鉄骨造2階	104.01	42.4	84.8	市有	市有	
		大原											馬木九丁 目1-4	S61.12.28	鉄骨造2階	福木小学 校敷地内	26.06	50.77	市有	市有	
	温品	26			1	2	4	6	13	3	3	70									
	車 庫	温品											温品五丁 目1-18	S60. 2.28	RC造2階の 1階	東区役所温 品出張所敷 地内	温品出張 所、温品集 会所合築	64.96	市有	市有	
		上温品											上温品一 丁目34- 31	H 5. 3.31	鉄骨造2階	144.91	40	80	市有	市有	
		菰口											温品町菰 口226	H 4. 3.31	鉄骨造2階	122.9	24.97	49.6	民有	市有	
	戸坂	19			1	2	3	4	9	1	1	25	戸坂出江 二丁目10- 26	S48. 7.16	RC造3階の 1階	戸坂公民館 敷地内	戸坂公民館 合築	66.43	市有	市有	
	中山	23			1	2	3	4	13	1	1	25	中山中町 11-3	S63. 3.25	鉄骨造2階	135.29	39.47	76.66	市有	市有	
	牛田	19			1	2	3	4	9	1	1	25	牛田旭二 丁目6-15	S43. 1	RC造2階の 1階	牛田集会所 敷地内	牛田集会所 合築	44.59	市有	市有	
	尾長	27			1	2	3	4	17	1	1	25	若草町1- 5	S58. 3.31	鉄骨造2階	138.72	41.98	80.6	市有	市有	
矢賀	22			1	2	3	4	12	1	1	25	矢賀二丁 目8-31	S56. 1.31	鉄骨造2階	矢賀中央集 会所敷地内	38.43	76.87	市有	市有		

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫								
	総	団	副	分	副	部	班	団	自	積	ポ	ホ	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所 区		
	数	長	長	団	分 団 長	長	長	員	中 型 動 ポン 車	載 車	小 型 動 機 力	ー ス							地	建	物
南消防団	306	1	2	14	28	37	44	180		12	16	340	車庫数:12車庫								
事務局	19	1	2	1	2	2	2	9													
分 団	荒神	18			1	2	2	3	10		1	1	25	西蟹屋一丁目1-24	H27.3.10	鉄骨造2階	221.09	49.95	99.9	市有	市有
	大州	26			1	2	3	4	16		1	1	25	大州五丁目8-26	S60.3.28	鉄骨造2階	111.61	38.84	77.2	市有	市有
	青崎	20			1	2	3	4	10		1	1	25	青崎一丁目13-4	S58.3.31	鉄骨造2階	青崎集会所敷地内	青崎集会所合築	44.03	市有	市有
	段原	28			1	2	3	4	18		1	1	30	段原二丁目8-8	H10.3.01	軽量鉄骨造2階	120.87	51.07	100.56	市有	市有
	比治山	23			1	2	3	4	13		1	1	30	上東雲町8-4	H24.11.1	鉄骨造2階	上東雲集会所敷地内	上東雲集会所合築	95.4	市有	市有
	大河	25			1	2	3	3	16		1	1	30	旭一丁目14-12	S56.3.31	RC造3階の1階	大河集会所敷地内	大河集会所合築	76.1	市有	市有
	皆実	13			1	2	2	1	7		1	1	30	皆実町六丁目3	S48.7.13	RC造3階の1・2階	皆実西部集会所敷地内	皆実西部集会所合築	81	市有	市有
	仁保	25			1	2	3	4	15		1	1	30	仁保新町二丁目12-25	S63.2.10	鉄骨造2階	下水道局東雲ポンプ場敷地内	40.91	77.1	市有	市有
	楠那	28			1	2	3	3	19		1	1	30	丹那町1-26	H9.3.31	鉄骨造2階	166	50.32	100.64	市有	市有
	宇品	21			1	2	2	5	11		1	1	30	宇品御幸三丁目2-7	H9.3.31	鉄骨造2階	244.62	50.16	100.32	市有	市有
	海上	23			1	2	3	4	13		1	1	30	宇品海岸二丁目23-39	S54.12.1	RC造3階の1階	南消防署水上出張所敷地内	南消防署水上出張所合築	60.5	市有	市有
	似島	37			2	4	5	3	23		1	5	25	似島町家下752-74	H9.10.1	RC造3階の1・2階	似島合同庁舎敷地内	似島合同庁舎合築	80	市有	市有
西消防団	196	1	2	9	18	25	34	107		9	9	240	車庫数:9車庫								
事務局	20	1	2	1	2	2	2	10													
分 団	三篠大芝	27			1	2	3	4	17		1	1	30	三篠町三丁目16-23	H13.8.28	RC造3階の1・3階	西消防署三篠出張所敷地内	西消防署三篠出張所合築	105.29	市有	市有
	天満	20			1	2	3	4	10		1	1	30	中広一丁目18-8	H22.2.19	鉄骨造2階	258.34	49.65	99.97	市有	市有
	福島	15			1	2	3	4	5		1	1	30	都町43-10	H12.4.1	鉄骨造地下1階地上8階の1・3階	西消防署敷地内	西消防署合築	108.2	市有	市有
	観音	20			1	2	3	4	10		1	1	30	観音本町一丁目21-2	S59.3.31	鉄骨造2階	観音本町集会所敷地内	観音本町集会所合築	72	市有	市有
	己斐	20			1	2	3	4	10		1	1	25	己斐本町一丁目7-3	S58.3.31	RC造2階の1階	75.44	己斐本町一丁目集会所合築	52.09	市有	市有
	古田	30			1	2	3	4	20		2	2	45								
	車 庫	高須												高須四丁目5-24	H20.6.10	鉄骨造2階	318.07	38.34	76.68	市有	市有
		田方												田方一丁目11-38	S60.12.24	鉄骨造2階	224.37	43.13	81.75	市有	市有
	草津庚午	19			1	2	2	4	10		1	1	25	庚午南二丁目5-1	H28.3.11	鉄骨造2階	147.38	49.82	99.64	市有	市有
	井口	25			1	2	3	4	15		1	1	25	井口二丁目1-3	S43.2.26	RC造2階の1階	井口集会所敷地内	井口集会所合築	62.6	市有	市有

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫								
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	自 中 型 動 ポン 車	積 載 車	ポ 小 型 動 力 カ	ホ ー ス	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所 区 分	用 地	建 物
安佐南消防団	352	1	2	13	24	38	52	222	3	21	23	605	車庫数:22車庫								
事務局	18	1	2	1		2	2	10													
分 団	八木	23		1	2	3	4	13		2	2	50									
	車 庫	梅林											八木三丁目2-24	H31.3.8	鉄骨造2階	梅林集会所敷地内	49.95	99.9	市有	市有	
		上八木											八木八丁目18-6	S58.3.31	鉄骨造2階	八木集会所敷地内	30.06	52.06	市有	市有	
	川内	32		1	2	3	4	22		2	2	45	川内三丁目8-25	H30.4.23	鉄骨造2階	川内集会所敷地内	62.16	124.32	市有	市有	
	緑井	26		1	2	3	4	16		2	2	50									
	車 庫	岩谷											緑井三丁目31-21	H 6. 3.31	鉄骨造2階	167.75	24.97	49.6	民有	市有	
		緑井											緑井六丁目29-34	S57. 3.31	鉄骨造2階	安佐南区役所佐東出張所敷地内	38.84	76.87	市有	市有	
	古市	27		1	2	3	4	17		2	2	50									
	車 庫	古市											古市二丁目6-3	S61.11. 3	鉄骨造2階	136.89	39.9	77.12	市有	市有	
		中筋											中筋三丁目20-9	S56. 3.31	鉄骨造1階	191.76		51.25	市有	市有	
	大須	27		1	2	3	4	17		2	2	50									
	車 庫	大町											大町東三丁目956-1 956-3	H 4. 3.31	鉄骨造1階	246		59.48	国 有	市 有	
		毘沙門台											毘沙門台二丁目48-5	H 6.12.21	鉄骨造2階	121.36	24.9	49.92	市 有	市 有	
	安	32		1	2	3	4	22	1	1	2	55									
	車 庫	上安											相田二丁目4-37	S46. 7.30	鉄骨造2階の1階	215.99	相田集会所合築	119.23	市有	市有	
		高長											高取北三丁目14-66	H 3. 3.30	鉄骨造2階	92	32.38	59.1	市有	市有	
	原	29		1	2	3	4	19		2	2	45									
	車 庫	原											西原六丁目24-1	S50. 4.28	鉄骨造2階	原小学校敷地内	39.25	74.8	市 有	市 有	
		東原											東原一丁目5-11	H13. 3.31	鉄骨造2階	271.75	51.34	77.76	国 有	市 有	
	祇園	23		1	2	3	4	13		1	1	25	祇園六丁目9-25	H 9. 3.31	鉄骨造2階	116.56	50.85	101.7	市有	市有	
	長束	27		1	2	3	4	17		2	2	50									
	車 庫	長束											長束二丁目22-26	H29.3.16	鉄骨造2階	51.6	51.6	103.20	県 有	市 有	
		西											長束西二丁目13-12	H 2. 3.31	鉄骨造2階	59.96	27.95	55.64	市 有	市 有	
	山本	26		1	2	3	4	16		2	2	45	山本四丁目9-9	S59.12. 8	鉄骨造2階	204.11	99.61	146.97	県 有	市 有	
伴	26		1	2	3	4	16	1	1	2	60										
車 庫	奥畑											伴西五丁目1126-1	S57.12.28	鉄骨造2階	奥畑集会所同一敷地内	30.06	52.06	民 有	市 有		
	伴中央											伴中央二丁目5-4	S53. 2.10	鉄骨造2階	138.46	38	76	市 有	市 有		
戸山	36		1	2	3	6	24	1	2	2	80										
車 庫	吉山											沼田町大字吉山1393-1	H26.6.3	鉄骨造2階	218.54		73	市 有	市 有		
	戸山中央											沼田町大字阿戸3643	S60.11.18	鉄骨造2階	243	41.47	78.7	市 有	市 有		
	阿戸											沼田町大字阿戸1416-7	S63. 3.31	鉄骨造2階	71.9	28.55	55.04	市 有	市 有		

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫								
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	中 自 動 ボ ン 車	積 載 車	小 型 機 動 ボ ン 車	ホ ー ス	所在地	建 築 年 月 日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所有 区分 用地	建物	
安佐北消防団	639	1	3	18	36	68	100	413	14	34	46	1,240	車庫数:47車庫								
事務局	24	1	3	1	2	2	2	13													
分 団	井原	31			1	2	3	4	21	1	1	2	55								
	車 庫	上市												白木町大字井原 865-5	S55. 1. 1	鉄骨造1階	139		49.4	市有	市有
		下市												白木町大字井原 4372	S60.10.11	鉄骨造2階	183.99	39.87	77.1	市有	市有
	志屋	23			1	2	3	4	13	1	1	2	55								
	車 庫	梶名												白木町大字志屋 5512-1	H 6. 3.31	鉄骨造2階	292.49	25.87	50.83	民有	市有
		志路												白木町大字志路 3925-4	S53. 3.15	鉄骨造2階	109.52	志屋集会所・志屋診療所合築	83.2	市有	市有
	高南	39			1	2	5	8	23	1	3	4	95								
	車 庫	堀越												白木町大字秋山 2324	H 2.12.1	鉄骨造2階	157.01	53.9	89.71	市有	市有
		桧山												白木町大字市川 1400-2	S54. 1.18	鉄骨造2階	105	28.38	47.63	民有	市有
		原												白木町大字秋山 836-3	H 4. 3.1	鉄骨造2階	76.47	24.97	49.66	市有	市有
	三田	47			1	2	4	6	34	1	2	3	80								
	車 庫	福永												白木町大字三田 5961-1	H 4. 3.31	鉄骨造1階	250.87	50	50	市有	市有
		畑												白木町大字三田 7184-4	H 5. 3.31	鉄骨造2階	49.81	40.66	79.18	市有	市有
		吉永												白木町大字三田字 9864	S57. 3.31	鉄骨造2階	82.5	28.46	50.46	民有	市有
	狩小川	47			1	2	5	8	31	1	3	4	100								
	車 庫	湯坂												狩留家町 625-1	S60.11.19	鉄骨造2階	101.51	27.59	52.39	民有	市有
		狩留家												狩留家町 2907-2	S62. 3.31	鉄骨造2階	93.94	37.37	72.41	民有	市有
		小河原												小河原町 1062-1	S57. 3.31	鉄骨造2階	64.36	27.82	54.16	民有	市有
		上深川												上深川町 807-3	S59.12.15	鉄骨造2階	44.73	27.51	52.3	民有	市有
	深川	34			1	2	3	4	24	1	1	2	55								
	車 庫	深川												深川五丁目 37-27	H31.3.14	鉄骨造2階	124	49.95	99.9	市有	市有
		下深川												深川一丁目 5-12	S58. 3.31	鉄骨造2階の1階	深川集会所敷地内	深川集会所合築	50.31	市有	市有
	落合	32			1	2	4	6	19		3	3	70								
	車 庫	玖												落合二丁目 41-23	S55. 3.31	鉄骨造2階の1階	玖村会館敷地内	玖村会館合築	74.72	市有	市有
		諸木												落合南九丁目 4-33	S62.12. 7	鉄骨造2階	101.79	29.74	50.81	市有	市有
		岩上												落合南二丁目 4-5	S57. 3.31	鉄骨造2階の1階	落合集会所敷地内	落合集会所合築	50	市有	市有
口田	36			1	2	3	4	26		2	2	50									
車 庫	矢口												口田南七丁目 18-22	S49.10.27	鉄骨造2階の1階	250.61	口田集会所合築	23.45	市有	市有	
	小田												口田南二丁目 21-23	H 1. 3.31	鉄骨造1階	口田南集会所敷地内	口田南集会所合築	49.5	市有	市有	

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫							
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	自 中 型 動 ポン 車	積 載 車	ボ 小 型 動 力 プ カ	ホ ー ス	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所有 区分 用地	建物
車 庫	大林	35		1	2	4	6	22	1	2	3	80								
	大林												大林二丁目 2-1	H4.3.31	鉄骨造2階	234.72	36.1	70.7	市有	市有
	大杉												大林三丁目 10-4	S59.12.15	鉄骨造2階	64.51	27.51	52.3	市有	市有
	桧山												大林町2583- 3	H 7. 3.31	鉄骨造2階	87.04	25.87	50.83	市有	市有
三入	42		1	2	4	6	29	1	2	3	80									
車 庫	町屋												三入一丁目 2-2	H 3. 3.30	鉄骨造2階	37.25	22.27	41.74	市有	市有
	桐原												可部町大字 桐原759-3	H 8. 3.31	鉄骨造2階	154.65	30.4	60.8	民有	市有
	南原												可部町大字 南原31-1	H29.7.21	鉄骨造2階	160.02	49.95	99.9	民有	市有
可部	40		1	2	5	8	24	1	3	3	100									
車 庫	折目												可部三丁目 31-21	H 1. 3.31	鉄骨造2階	71.21	35.32	70.36	市有	市有
	上中												可部四丁目 13-26	H14. 3.22	鉄骨造2階	安佐北区役所敷地内	37.7	75.4	市有	市有
	中島												可部南四丁 目26-13	S53. 5.30	RC造3階の 1階	安佐北消防署敷地内	安佐北消防 署合築	21	市有	市有
	上原												可部東二丁 目25-2	S56. 4.21	鉄骨造2階 の1階	可部南集会所同 敷地内	可部南集會 所合築	46.87	民有	市有
亀山	50		1	2	5	8	34	1	3	3	100									
車 庫	亀山												亀山南三丁 目14-5	H 1. 3.31	鉄骨造2階	112.7	37.44	73.88	市有	市有
	亀山西												亀山西二丁 目3-1	H 6. 3.31	鉄骨造2階	211.81	24.97	49.94	市有	市有
	中河 内												可部町大字 勝木530-5	S51. 3.20	鉄骨造2階	69.15	35.35	61.46	市有	市有
	大畑												可部町大字 綾が谷2636- 1	H 2. 3.31	鉄骨造2階	99	27.8	51.3	民有	市有
鈴張	38		1	2	4	6	25	1	2	3	80									
車 庫	東												安佐町大字 鈴張760-3	R1.9.18	鉄骨造2階	99.23	38.025	76.5	民有	市有
	郷												安佐町大字 鈴張2019-5	H 1. 3.31	鉄骨造2階	安佐鈴張住宅敷 地内	36.68	71.73	市有	市有
	西												安佐町大字 鈴張4366-4	S59. 2. 9	鉄骨造1階	86.71	49.4	市有	市有	
飯室	26		1	2	3	4	16	1		1	35		安佐町大字 飯室1471-3	H30.4.27	鉄骨造2階	132.38	49.3	98.6	市有	市有
小河内	33		1	2	3	4	23	1	1	2	55									
車 庫	本郷												安佐町大字 小河内3424- 4	H27.11.3 0	鉄骨造2階 建	178.96	50.86	97.2	市有	市有
	小浜												安佐町大字 小河内659-2	H22.3.17	鉄骨造1階	271.4	69.39	市有	市有	
久地	29		1	2	4	6	16	1	2	3	80									
車 庫	幸ノ 神												安佐町大字 久地381-10	H 2. 3.31	鉄骨造1階	130.75	50.4	50.11	民有	市有
	久地												安佐町大字 久地4492	S57. 3.31	鉄骨造2階	久地集会所敷地 内	38.84	77.2	市有	市有
	宇賀												安佐町大字 久地7681	S58. 3.31	鉄骨造1階	98.73	40.13	民有	市有	
日浦	33		1	2	4	6	20		3	3	70									
車 庫	毛木												安佐町大字 毛木91-1	H 3. 3.30	鉄骨造1階	143.66	52.91	市有	市有	
	後山												安佐町大字 後山1411-5	S55. 3.31	鉄骨造2階	後山集会所敷地 内	後山集會所 合築	80	市有	市有
	筒瀬												安佐町大字 筒瀬559-1	S62.12.28	鉄骨造2階	99.66	28.55	54.74	市有	市有

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫								
	総	団	副	分	副	部	班	団	自	中	積	ポ	ホ	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所有	
	数	長	長	長	長	長	長	員	中 型 動 車	積 載 車	ポ 小 型 動 力 車	ホ ー ス	用 地							建 物	
安芸消防団	272	1	2	10	20	31	42	166	9	8	17	485	車庫数:16車庫								
事務局	21	1	2	1	2	2	2	11													
分 団	瀬野	45			1	2	4	6	32	1	2	3	80								
	車 庫	大山												上瀬野町 3134-4	S57.12.27	鉄骨造1階	109.18		49.86	市有	市有
		中原												上瀬野一 丁目18- 14	H 5. 3.31	鉄骨造2階	188.42	28.29	49.93	市有	市有
		落合												瀬野一丁 目2-3	H 3. 3.30	鉄骨造2階	110.48	39.96	79.6	市有	市有
	中野	25			1	2	4	6	12	1	2	3	80								
	車 庫	中央												中野三丁 目21-1	S59. 1. 5	鉄骨造2階	37.6	36.23	71.97	市有	市有
		中須賀												中野五丁 目20-1	S55. 2.20	鉄骨造1階	中野集会所敷地 内		49.4	市有	市有
		押手												中野東二 丁目 7504-1	H30.3.22	鉄骨造2階	101.27	36.5	73	民有	市有
	畑賀	29			1	2	3	4	19	1	1	2	55								
	車 庫	畑賀												畑賀三丁 目7-2	H 7. 3.31	鉄骨造2階	161	43.02	79.81	市有	市有
		為角												畑賀町 3183-4	H 1. 3.31	鉄骨造2階	118.44	26.79	52.98	民有	市有
	阿戸	29			1	2	3	4	19	1	1	2	55	阿戸町 2898-13	R1.6.18	鉄骨造2階	490	92.8	163.2	市有	市有
	船越東	27			1	2	3	4	17	1	1	2	55								
	車 庫	船越東												船越五丁 目22-1	S58.12.26	鉄骨造2階	船越小学校敷地 内	37.99	75.36	市有	市有
		荷場												船越三丁 目14-15	H 6. 3.31	鉄骨造2階	85	24.96	49.64	市有	市有
	船越西	28			1	2	3	4	18	1	1	2	55								
	車 庫	西												船越三丁 目2-15	H 8. 3.31	鉄骨造2階	162.45	58.86	115.62	市有	市有
		鴻治												船越南三 丁目6-12	H 2. 3.31	鉄骨造2階	167.41	27	52.98	市有	市有
	矢野東	18			1	2	3	4	8	1		1	35	矢野東五 丁目7-14	H30.3.23	鉄骨造2階	198.7	66.38	116.2	市有	市有
	矢野西	30			1	2	3	4	20	1		1	35	矢野西四 丁目13- 11	H11. 6.22	鉄骨造2階	214.79	43.62	81.06	市有	市有
矢野南	20			1	2	3	4	10	1		1	35	矢野東六 丁目22- 10	H 5. 3.31	鉄骨造2階	88	39.96	79.58	市有	市有	

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫						
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	自 中 型 動 車 プ	積 載 車	ポ 小 型 動 力 プ カ	ホ ー ス	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所 有 分 区 地 建 物
佐伯消防団	313	1	2	10	20	37	54	189	5	20	22	655	車庫数:25車庫						
事務局	20	1	2	1	2	2	2	10											
分 団	水内	39		1	2	5	8	23	1	3	3	110							
	車 庫	久日市											湯来町下 827-2	H24.12.2 4	鉄骨造1階	236.25	82.62	82.62	市有 市有
		堂原											湯来町表谷 1746-3	H11.3.31	木造1階一 部鉄骨	1,173.48 (内100民地)		91.57	市民 市有
		皆草											湯来町表谷 537-9	H22.11.1 9	鉄骨造2階	87.67	37.21	74.11	市有 市有
		和田											湯来町和田 678-1	H5.3.31	鉄骨造1階	280.97		60.3	民有 市有
	上水内	40			1	2	4	6	27	1	2	2	85						
	車 庫	打尾谷											湯来町多田 2999-4	S61.3.31	鉄骨造1階	96		59.31	民有 市有
		湯来											湯来町多田 2434-1	H26.5.8	鉄骨造1階	495.67		95	市有 市有
		上多田											湯来町多田 525-1	H23.3.1	鉄骨造2階	176	38.34	75.45	市有 市有
	砂谷	38			1	2	5	8	22	1	3	3	110						
	車 庫	大森											湯来町伏谷 1283-1	H20.6.10	鉄骨造1階	128.95		74.83	市有 市有
		川角											湯来町伏谷 14-1	H19.2.22	鉄骨造2階	105.08	50.28	100.56	市有 市有
		葛原											湯来町葛原 705-7	H2.3.31	木造1階	122		36.44	市有 市有
		桐											湯来町白砂 583-1	H24.1.9	鉄骨造2階	桐集会所敷地内	36.78	73	市有 市有
	石内	44			1	2	4	6	31	1	2	3	80						
	車 庫	上中											五日市町大 字石内3437- 3	S61.3.31	鉄骨造2階	72.67	22.64	42.24	市有 市有
		下沖											五日市町大 字石内字桑 原1-2	H27.3.4	鉄骨造2階 建	160.6	36.5	73	市有 市有
		五月が丘											五月が丘五 丁目21-25	H31.3.13	鉄骨造2階	185.62	36.5	73	市有 市有
	河内	23			1	2	3	4	13	1	1	2	55						
	車 庫	上河 内											五日市町大 字上河内 1602-1	S62.12	鉄骨造2階	105	39.96	77.16	市有 市有
		白川											五日市町大 字下河内 1238-4	S59.6.12	ブロック造1 階	127.83		41.3	市有 市有
	八幡	35			1	2	4	6	22		3	3	70						
	車 庫	八幡 町中											八幡三丁目 24-3	S62.3.31	鉄骨造2階	106.55	39.97	77.16	市有 市有
		利松											利松一丁目3	S57.10.29	ブロック造1 階	237.14		38.87	市有 市有
		美鈴 が丘											美鈴が丘南 三丁目 1-10	S57.3.27	ブロック造1 階	493		39.06	市有 市有
観音	34			1	2	4	6	21		3	3	70							
車 庫	倉重											倉重一丁目 157-1	S55.5.15	ブロック造1 階	144.04		37.01	市有 市有	
	屋代											屋代三丁目 15-32	S59.12.12	ブロック造1 階	71.9		34.96	民有 市有	
	三宅下											三宅四丁目 12-32	H1.3.31	鉄骨造2階	278.25	35.32	70.36	市有 市有	
五日市北	20			1	2	3	4	10		2	2	50							
車 庫	南											五日市一丁 目5-35	S55.12	ブロック造1 階	68.35		30.73	市有 市有	
	北											五日市中央 六丁目 1-79-7	H9.3.31	鉄骨造2階	660	50.16	100.32	市有 市有	
五日市南	20			1	2	3	4	10		1	1	25	海老園三丁 目5-5	H2.3.31	鉄骨造2階	73.07	37.44	74.88	市有 市有

第30表 消防団員の年報酬・出務報酬

単位:円

(令和2年4月)

区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
年 報 酬 額	82,500	69,000	50,500	45,500	38,500	37,000	36,000
出 務 報 酬 額	1回につき2時間未満2,350円、2時間以上5時間未満3,500円、5時間以上7,000円						

第31表 消防団員の年齢

単位:人

(令和2年4月)

階 級	総 数	20歳 以下	21~25	26~30	31~35	36~40	41~45	46~50	51~55	56歳 以上
総 数	2,500	16	57	89	160	271	414	475	422	596
団 長	8									8
副 団 長	17									17
分 団 長	93							3	11	79
副分団長	182						1	18	46	117
部 長	291				2	10	20	61	86	112
班 長	396			3	12	29	66	113	93	80
団 員	1,513	16	57	86	146	232	327	280	186	183

第32表 消防団員の在職年数

単位:人

(令和2年4月)

階 級	総 数	1年 未満	1年以上 5年未満	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30	30年 以上
総 数	2,500	99	395	428	415	367	293	242	261
団 長	8								8
副 団 長	17							2	15
分 団 長	93			1	4	6	20	15	47
副 分 団 長	182		3	4	16	23	29	38	69
部 長	291		2	15	30	71	60	70	43
班 長	396		11	68	85	89	72	40	31
団 員	1,513	99	379	340	280	178	112	77	48

登録番号	広 Y 2 - 2 0 2 1 - 8 2
名称	令和2年(2020)版 消防年報
主管課 所在地	広島市消防局総務課 〒730-0051 広島市中区大手町五丁目 20 番 12 号 TEL 082-246-8211 FAX 082-247-1645
発行年月	令和3年 10月

